コミック激キバ!
成年コミック
MEDIAX GEKIYABA! COMICS
WEB専用限定
第１話：アラフォー兄妹の性愛
第２話：アラフォー兄妹の錯綜
第３話：アラフォー兄妹の憂愁
第４話：アラフォー兄妹の想い出
第５話：アラフォー兄妹のすれちがい
第６話：兄妹の家に侵り込む他人女
第７話：父危篤で実家に帰る相姦兄妹
第８話：叔父との相姦に堕ちる妹
第９話：叔父と姪 !! 恫喝交合の頸木
相姦兄妹
ふたりだけ
かくとうおうこく
格闘王国

コミック激ヤバ!
成年コミック
MEDIAX GEKIYABA! COMICS
WEB専用限定
第１話：アラフォー兄妹の性愛
第２話：アラフォー兄妹の錯綜
第３話：アラフォー兄妹の憂愁
第４話：アラフォー兄妹の想い出
第５話：アラフォー兄妹のすれちがい
第６話：兄妹の家に侵り込む他人女
第７話：父危篤で実家に帰る相姦兄妹
第８話：叔父との相姦に堕ちる妹
第９話：叔父と姪 !! 恫喝交合の頸木
相姦兄妹
ふたりだけ
格闘王国

ただいま…
ーアラフォー兄妹の性愛ー
ふたりだけ01
格闘王国
……
おう…

……
珍しいな
外出なんて
急ぎの依頼
明日までなの
ナデ
ナデ
ふーん
機嫌が良さそう
株の値があがった
みたいね…
無職だけど
株式で収入を
得ている
いわゆる
デイトレーダー
というやつだ
ピンポン
資産もかなり
あるようで
わたしには
働かなくても
生活費すべて
出してやると
言ってくれるけど
そういう問題じゃ
ないのよね…

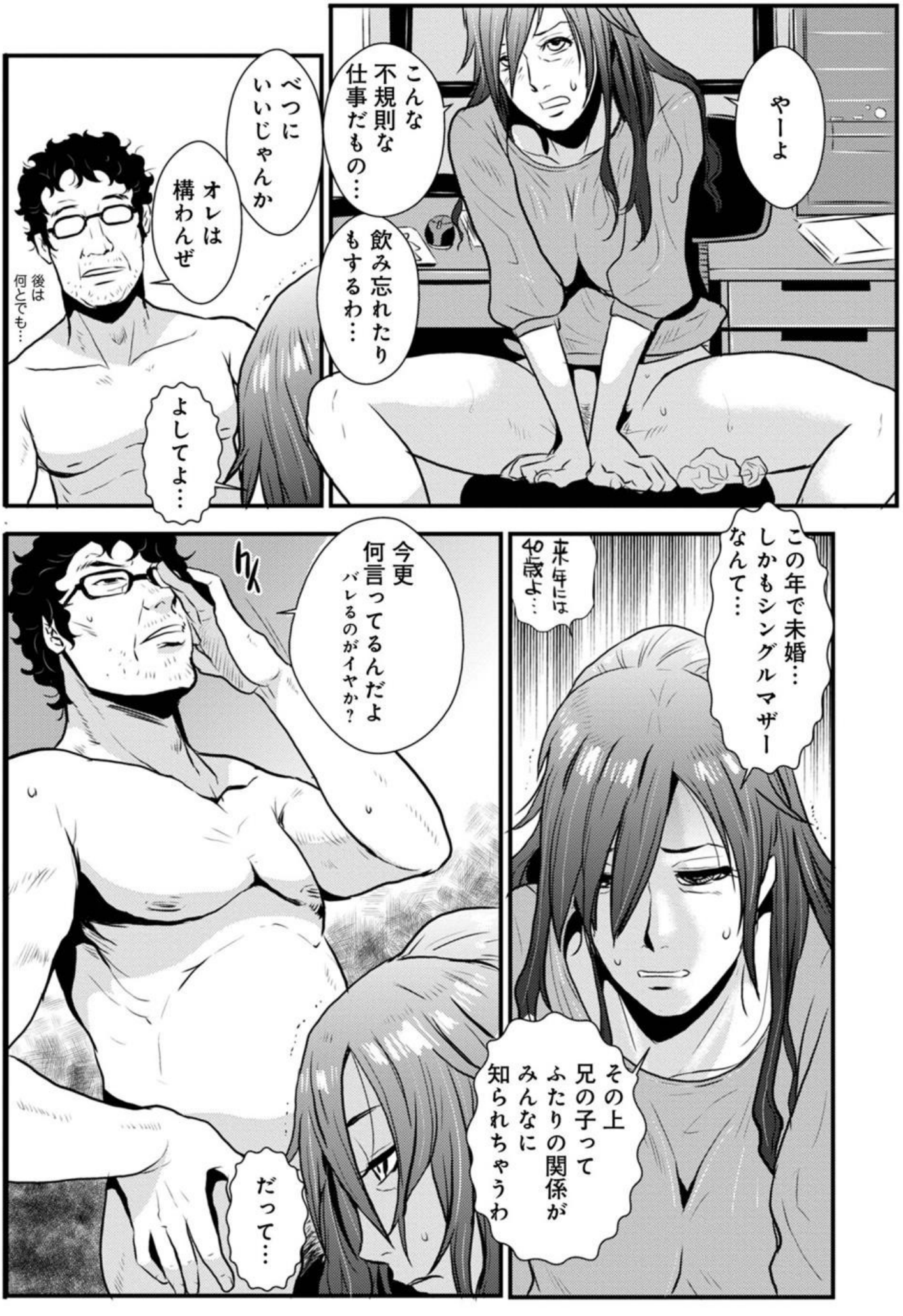
ふたりだけの兄妹…
バサッ
コトッ
キュッ
ふたりだけの世界…
もう二十年近くも続いてる
いつも急なんだから
外出きらい
ドカッ
ヴン…
プチ
ケッコーあるなァ…
キィ

お兄ちゃん
しか知らない
わたし…
要校正
お兄ちゃん
しかいない
わたしの世界…
そんな世界で
最近思うことが
ある…
なによこの
ライターさん…
「こ・に・を・は」が
メチャクチャじゃない
ヤダ…
徹夜かな…
キィ…
ぷるっ
ぷるっ
……
……
する

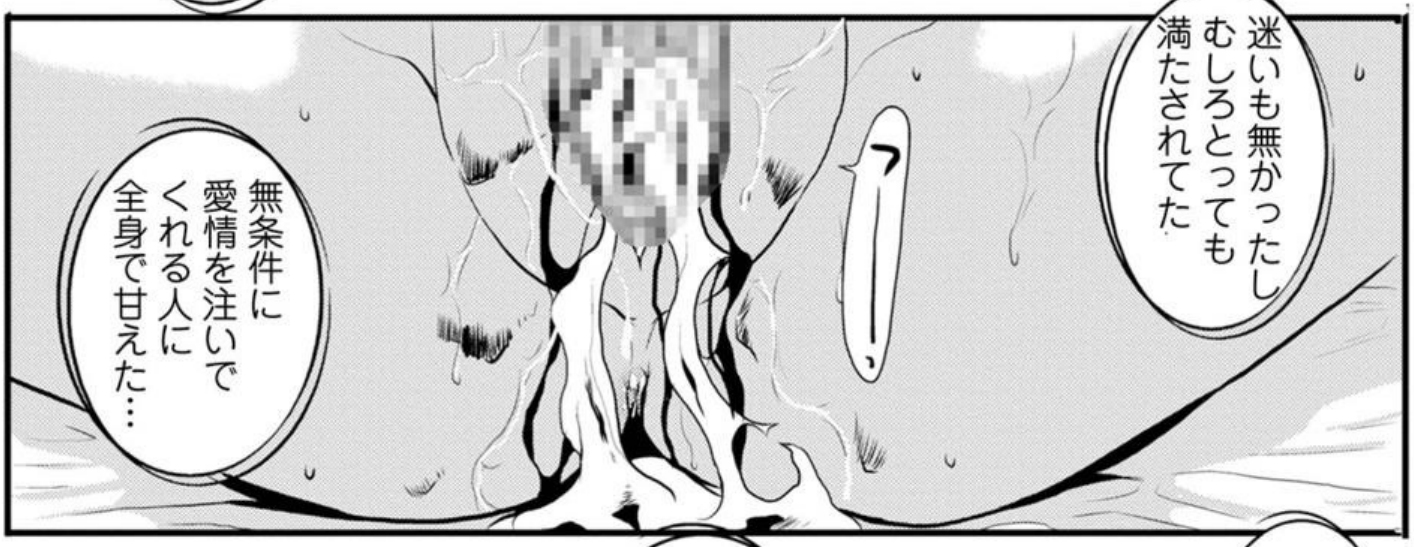
むう
んっ
カタ
カタ
カタ
……ん……っ

やだっ
いつもいきなり
なんだから
こっちは
急ぎの仕事
なのよっ
うおっ
射精るっ
ナカに…

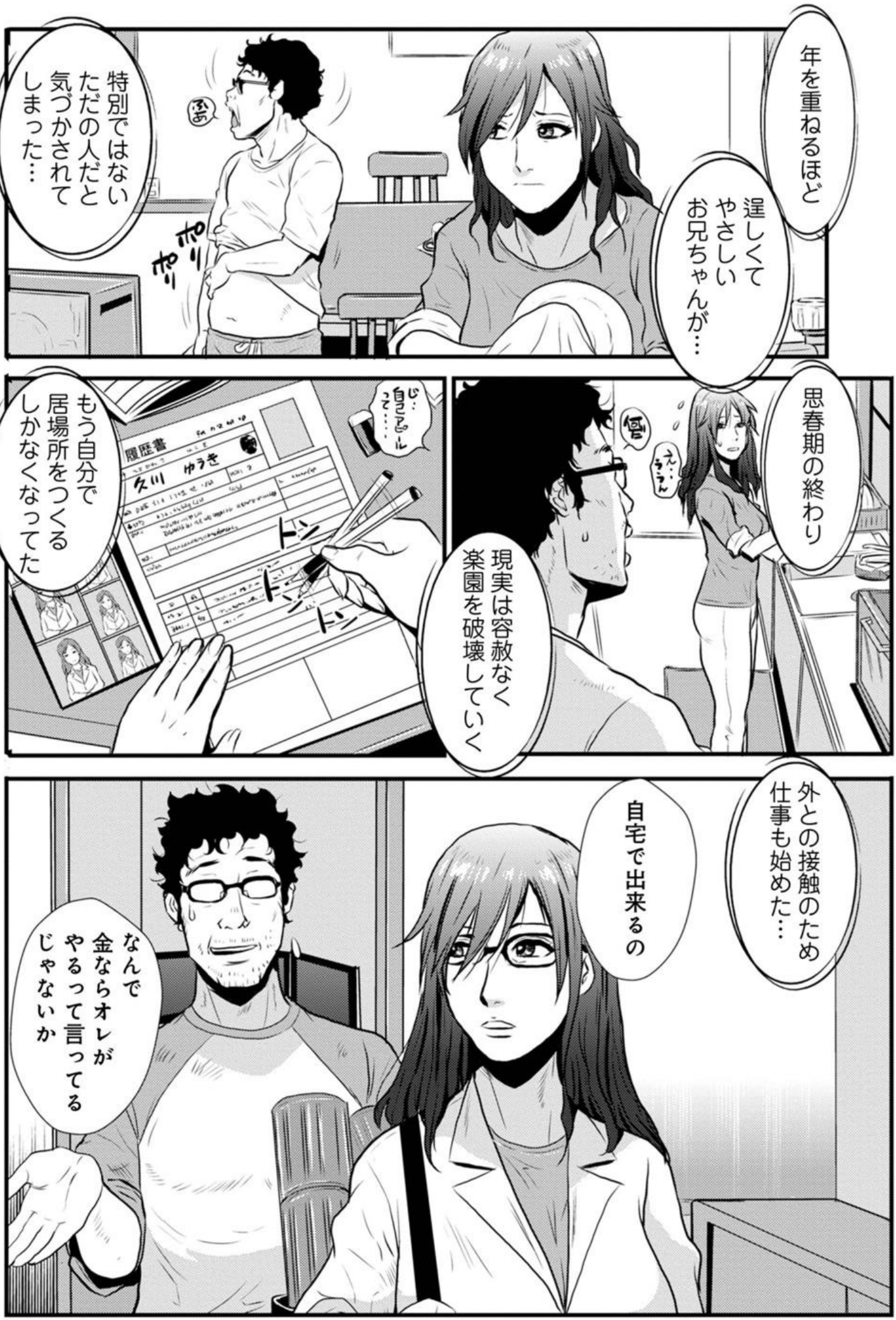
えっゴム
付けてないのっ
抜いてよっ
あーーー無理
出ちまうっ
ダメよ外に…っ
ドプッ
ぶるっ
トロォ…
バカぁ
排卵日かも
しれないのよ
はっ
は、
ななんだよ
クスリ飲んでん
じゃなかったか…
はぁ
はぁ

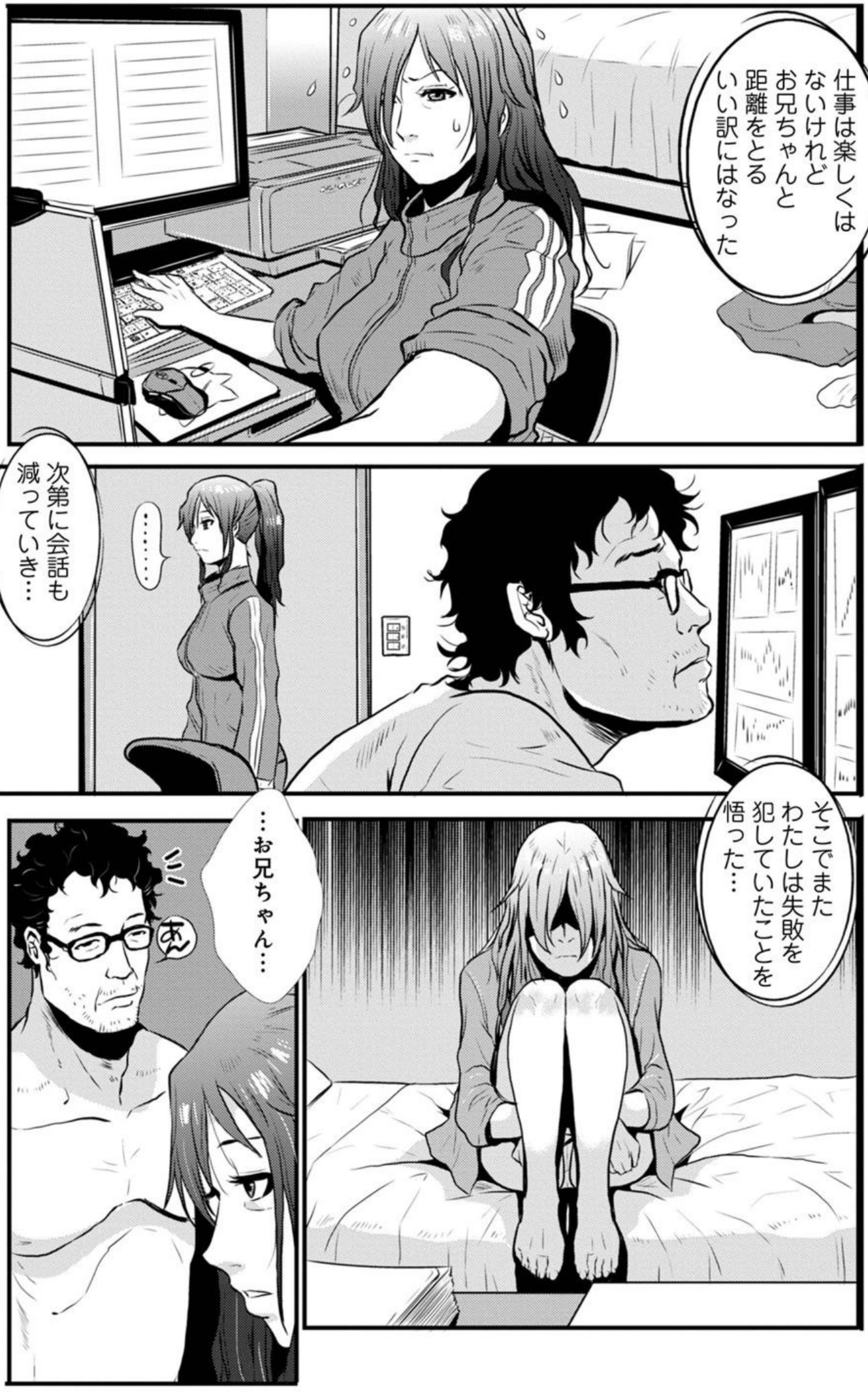

やーよ
こんな不規則な仕事だもの…
飲み忘れたりもするわ…
べつにいいじゃんか
オレは構わんぜ
後は何とでも…
よしてよ…
この年で未婚…しかもシングルマザーなんて…
来年には40歳よ…
その上兄の子ってふたりの関係がみんなに知られちゃうわ
今更何言ってるんだよ
バレるのがイヤか？
だって…

きっかけは
わたしの方…
愛情のベクトルも
分かってなかった
幼い感情…
戸惑いながら
受け入れてくれた
お兄ちゃん…


迷いも無かったし
むしろとっても
満たされてた
無条件に
愛情を注いで
くれる人に
全身で甘えた…

わたしに
出来ること
すべてで…
無理
すんな
ふる
ふる
このまま
ふたりだけの
世界を生きて
いくんだと
思っていた…
でも…


年を重ねるほど
逞しくて
やさしい
お兄ちゃんが…
ぽり
ぽり
ふあ
特別ではない
ただの人だと
気づかされて
しまった…
思春期の終わり
ん…
うーん
現実は容赦なく
楽園を破壊していく
履歴書
クリ ゆうき
じ…自己アピールって…
トン
トン
トン
もう自分で
居場所をつくる
しかなくなってた
外との接触のため
仕事も始めた…
自宅で出来るの
なんで
金ならオレが
やるって言ってる
じゃないか


仕事は楽しくはないけれどお兄ちゃんと距離をとるいい訳にはなった
次第に会話も減っていき…
……
そこでまたわたしは失敗を犯していたことを悟った…
…お兄ちゃん…
ニヤ
あん

わたしなりに考えたの…
妊娠してもいいって…お兄ちゃんの赤ちゃん産むから…
わかったわかった
わかったからほらこっち…
ほんとに？
いくらでも中出ししてやるってっ
はっ
フン
フン
はっ

もっと早くこうすればよかった…
はぁ
あぁ
ごめんねお兄ちゃん…

なんだよ今日はシマリがすげーな
む、
むむっ
だって…だって

ギュウウウ…
おっ
うっ
ビュルルル…
ビクン
ビューッ
ビクン
悪くなかったぞ今日のノリ
たまに孕ませ子作りって設定でヤるのもいいな
えっ？
はあ
はあ
はあ
もう いいっ
お兄ちゃん以外の男の人の赤ちゃん産むわ

ほとんど
人付き合いも
してこなかった
お前がどうやって
相手を見つける？
オレだって
そうだ…
お前はどこに
行きたいのか
知らないけど
ね
な
この世界…もう
オレたち
ふたりだけ
なんだよ…
つづく…

ふたりだけ02　ーアラフォー兄妹の錯綜ー

格闘王国

ふたりだけ02
格闘王国
当たり前だろ
もうババァ
なんだから

最近兄は
何故かやたらと
嫌味を言う…
キッ
怒ったのか？
本当のことだろ
へっ

無駄な努力はやめとけって
それとも…

キレイに見せたいヤツでもいるのか?

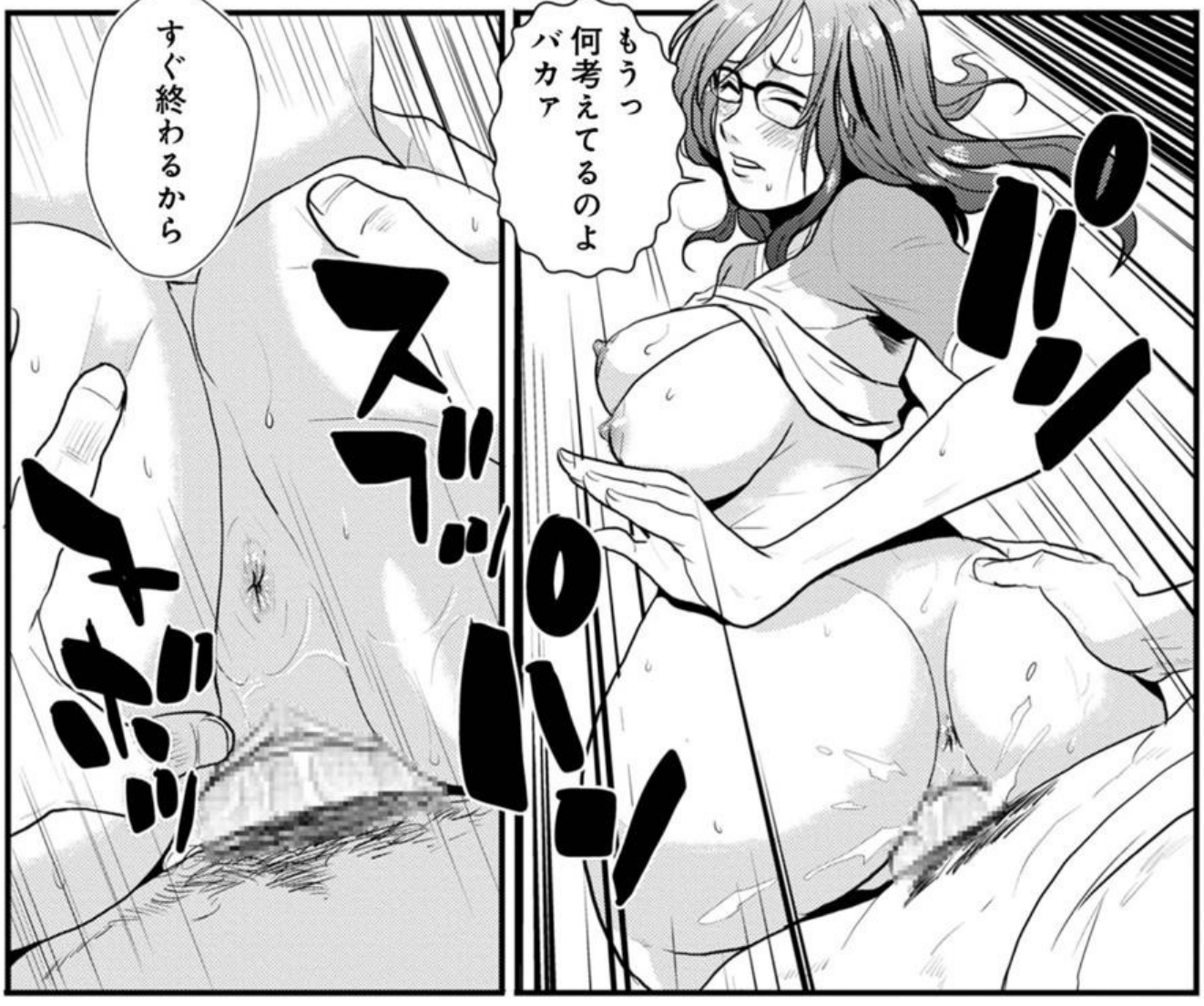
い…いるわけないでしょ…

そんな事より
今から原稿回収の人が来るんだからそのカッコ…
あ?

別にオレは気にしねぇよ
ポキ
んあぁ
あたしが気にするのっちゃんとしてっ

……
やだ もう
クセっ毛キライ
何するのっ
急いでるって
言ってるでしょ
きゃっヤダっ
一発抜かせろよ
そしたら
着替えてやるから

むんっ
はうっ

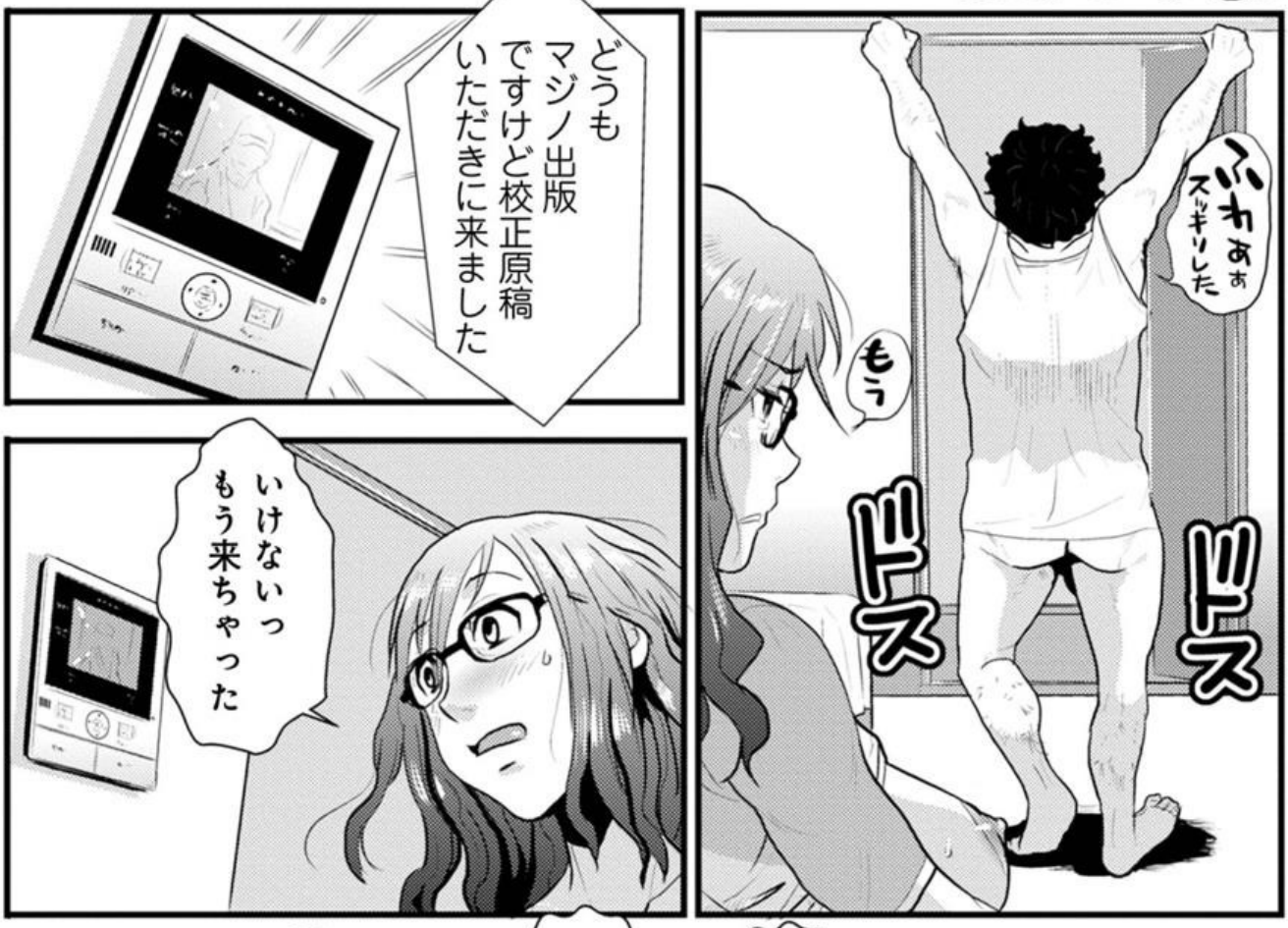

もうっ
何考えてるのよ
バカァ
すぐ終わるから
パン
ズブッ
ヌポッ

いつも強引で
わたしのこと
なんか
お構いなし…
お兄ちゃんにとって
わたしって何なの？
ただの性欲の
はけ口なの…？
フンッ
フンッ
フンッ
関係を始めたのは
私からだけど…

お兄ちゃんの気持ちがわからないよ…
トクン
トクン
や、約束よ…早く着替えて…
は――
は――
は――

は――
は――
ぬぽっ
分かってるって

安心しろオレは顔出さないよう奥の部屋にいるから

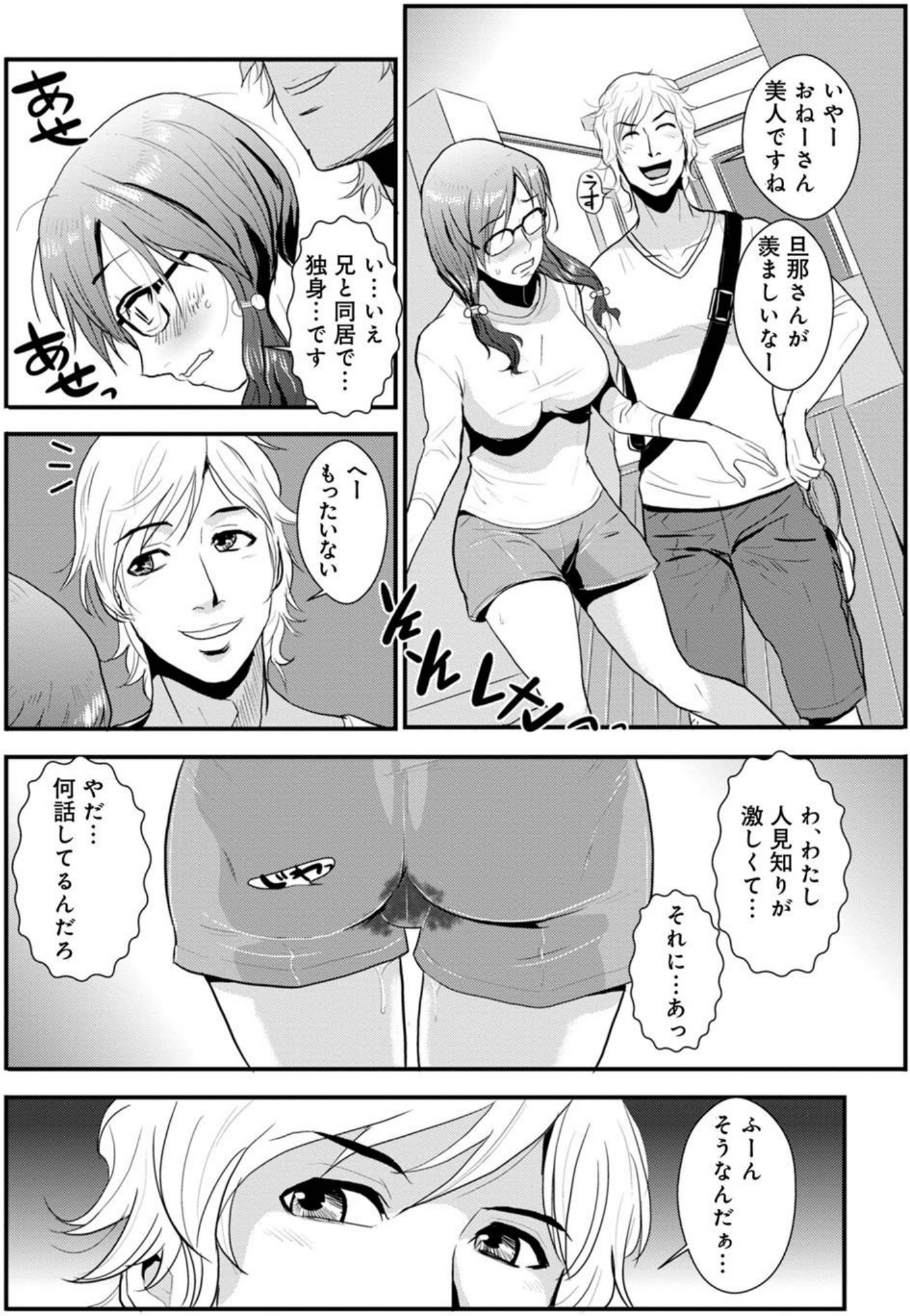

ふ〜あぁスッキリした
もう
ドス
ドス

どうもマジノ出版ですけど校正原稿いただきに来ました

いけないっもう来ちゃった

やだもう
髪の毛も…あん…ダメだ
あせっ あせっ
すみません
今開けます
パタ
パタ

え？
ど…どなた？
ども
原稿受け取りに参りました時田って言います
あっ
あっ
あ…あの…
おど
へ…編集長が来るんじゃぁ…
おど
なんか別件で手が離せないらしくて受け取りくらいならってことでバイトのオレが…
ドカ
ドカ
失礼しまーす
ビクッ
あ…いや…あの


いやー
おねーさん
美人ですね
うす
旦那さんが
羨ましいなー
あせ
あせっ
い…いえ
兄と同居で…
独身…です
へー
もったいない
ニヤニヤ
わ、わたし
人見知りが
激しくて…
それに…あっ
やだ…
何話してるんだろ
ふーん
そうなんだぁ…

ご…ごめんなさい
今用意しますから
えと…これと…
これ…でいい
…はず
ねぇ
オレとかじゃ
ダメっスかねぇ
ひっ！

オレ、お姉さんみたいなヒトタイプなんだよね
一目惚れっていうのかな
え?ウソ?
お兄ちゃん以外の人が私を…好き?
ヤダ…キスしちゃってる…
ちゅぱ
じゅるっ
頭が痺れちゃって何が何だか…
ドキ
ドキ
ドキ
心臓…苦し…

やっぱ巨乳ちゃん
ぶるんっ
はっ
はっ
はっ
敏感なんだね
あっ
ひゃうっ
お、キツキツ
クチュッ
クチュッ
ヒクン
ヒクン
あっ
クチュッ
でも…

うれしいな
お姉さんも
オーケー
なんだね

ビュッ

やだそれ
お兄ちゃんの…

これは…

ぬぱーーっ

マジかよ

ち、違うの
それは…

同居って
ほんとに
お兄さん？
彼氏でしょ

寝取りとか
マジ興奮する
見てよこれ

これじゃ外
出られないな

何とかして
くれるよね

何？…え？

ご、ごめんなさい…

ま…待って…
それは…
ぐっ
く、口で
するから…
だーめ
んぐっ
じにゃっ
んっ
ぐっ
ぐっ

ぐーっ
んっ
ふぅっ
ヴパッ
スパッ
やんっ
お兄ちゃんと違う
若くて
荒々しいのに
ぐりゅ
きゅ
コリ
ヤリ
このコ
気持ちいいトコ
ばっかり突いて…
んふぅ
ビク
ピク

んんっ
んんっ
んんっ
声が出ちゃ…
お兄ちゃんに
聞こえちゃう
ダメ…
ガマンできない
奥まで
届いちゃってるっ
ビチャ
ビチャ
ぱっ
ぱっ
ぱっ
イ…イク

つづく…

comic GEKI-YABA コミック 激ヤバ!

ふたりだけ03
アラフォー兄妹の憂愁
格闘王国

口でたたせてくれる？
もっとするよね
う…うん

お兄ちゃん以外初めてのオチンチン…

そうそういいよ
カリんトコきゅっと吸って
ちゅっ
れろ
れろ

うそ…
もうこんなに
硬くなってきた
若いってすごい…
んっ
んっ
んっ
ぢぽっ
ぢぽっ
ぢぽっ

ね、これからの
こともあるし
お姉さんの
名前教えてよ
え？
チョポン
プルン
これから…て

…ゆうき
久川ゆうき
…です
素敵な
名前だね
これからは
「ゆうきさん」
って呼ぶから
……はい
ちゅぱ
ちゅぱ
ありがとう
もういいよ
充分
回復したよ
じゃ、挿れるから
こっち向けて
ごくん

ありえない
今まで自分から
積極的になんて

この子が
やさしいから？

くいっ

たらー

さっきの
ボクのが
出てきてる

これなら
すんなり…

ブク

にゅるっ

いきなり
そこダメぇ

へへ…

ずるっ

ぶびゅっ

ひっ
だめ
若い子ってホントすごい
ビチャ
一番奥まで届いちゃって…
あっ
そんなにずっと突き続けられたら
ダメよっ
まって
まって

やだっ

イグッ

いっ

ぐっ

半ば強引にイカされるっ

ムウ…

いっぐうううっ

ザバッ

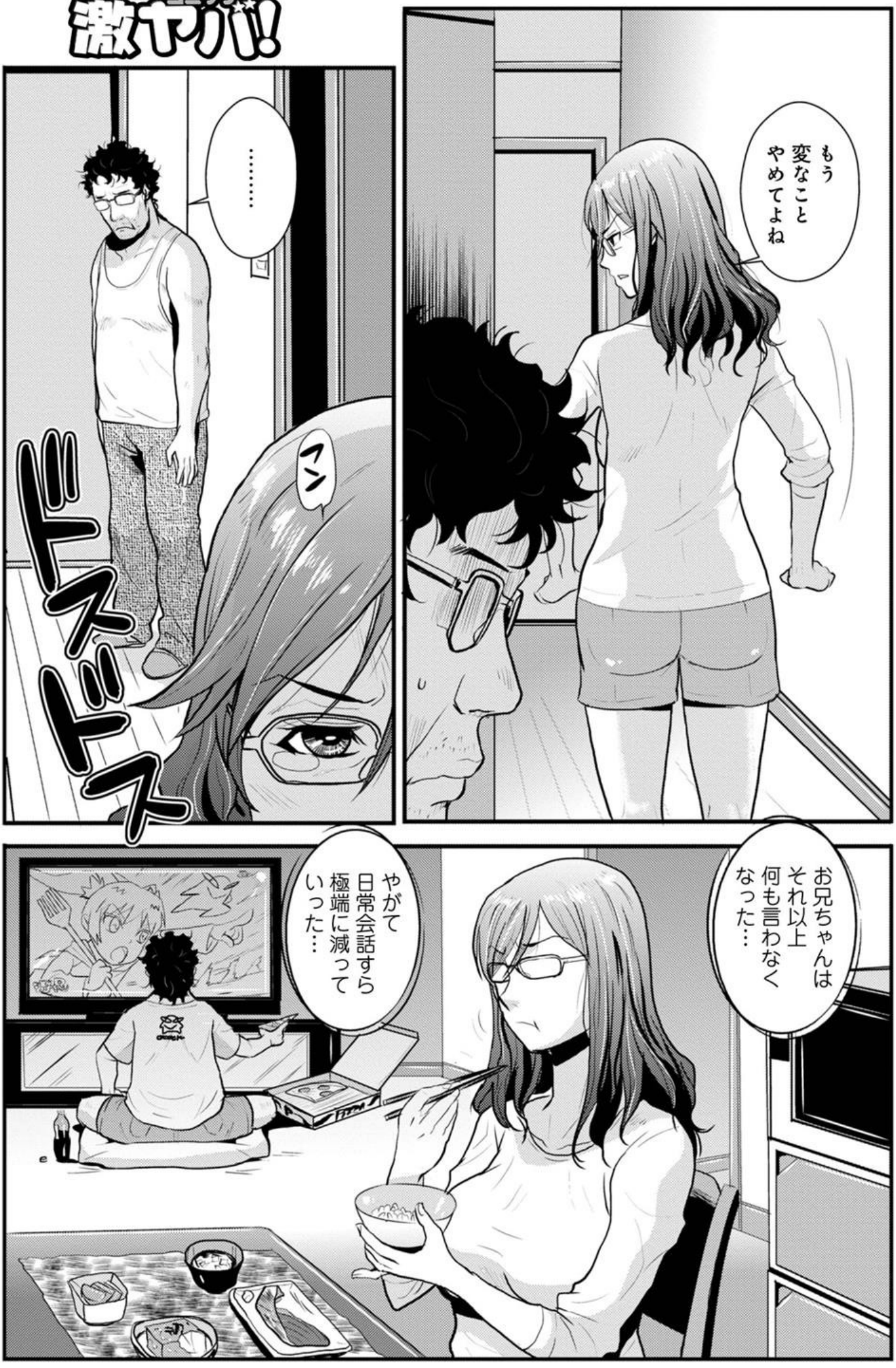
ドロ

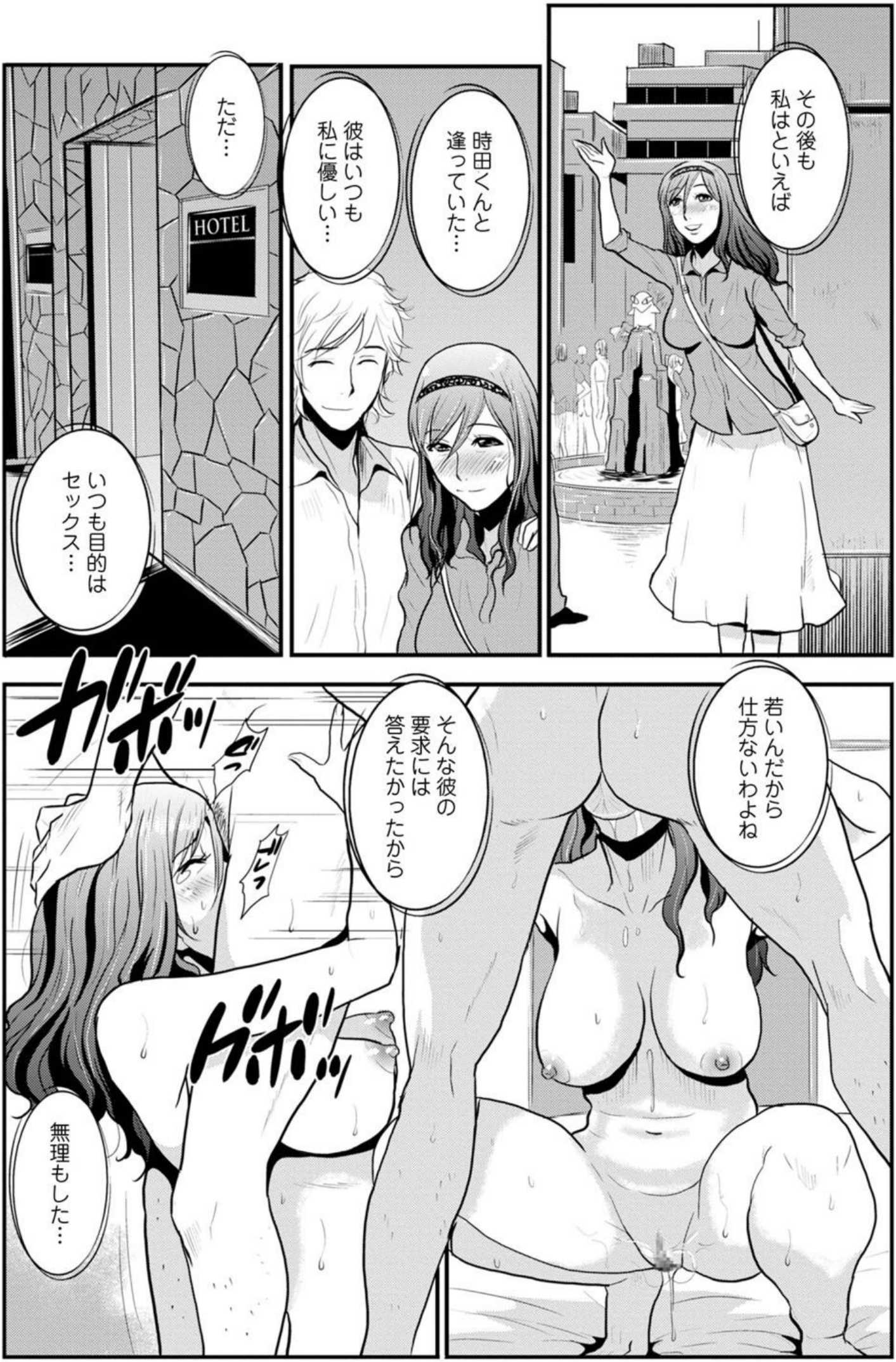
ドクッ

原稿、確かに
お預かりしました
そうだ
え
ボク
好きになっちゃ
いそうです
ドキッ
「好き」って
言われた…
どうしよう
「好き」って…
ドキドキ
ゆうきさん
のこと…
ポー

キャ
はじめて「好き」って言われちゃった
たまに若い男を見たからって
すげーキョドいし
浮かれてんじゃない
だいたい
あんなのがお前みたいなババアに本気になるかよ
ナキン
そのババアにしたのは誰のせいよっ
め、

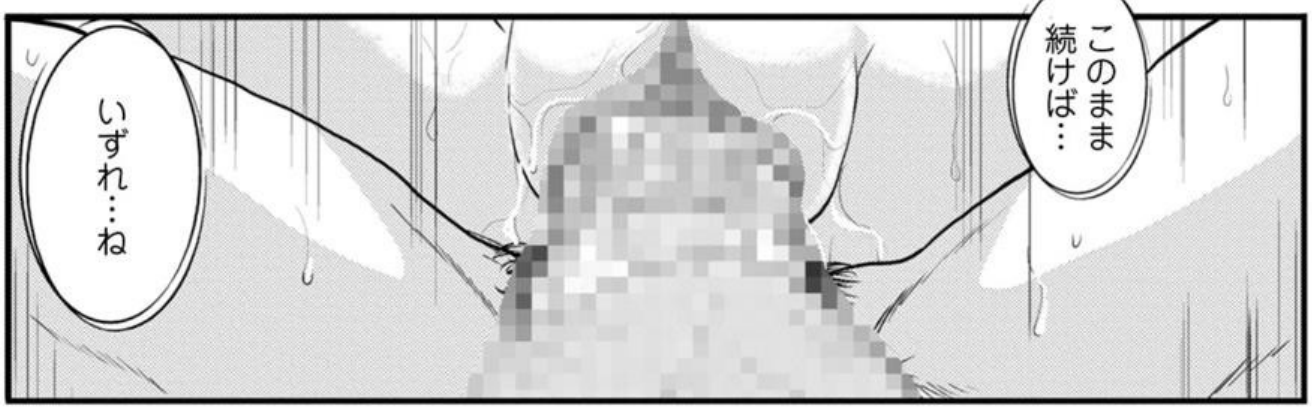
お兄ちゃんなんかに
文句言われる
筋合いなんかないわっ
いつも自分勝手で
私の邪魔ばかり
してるくせにっ
独占欲？
やめてよね
私は
お兄ちゃんの
所有物なんか
じゃないっ
そういうこと
じゃない
ただ
あの男は
やめておけと…
お兄ちゃんに
何がわかる
っていうの
キッ

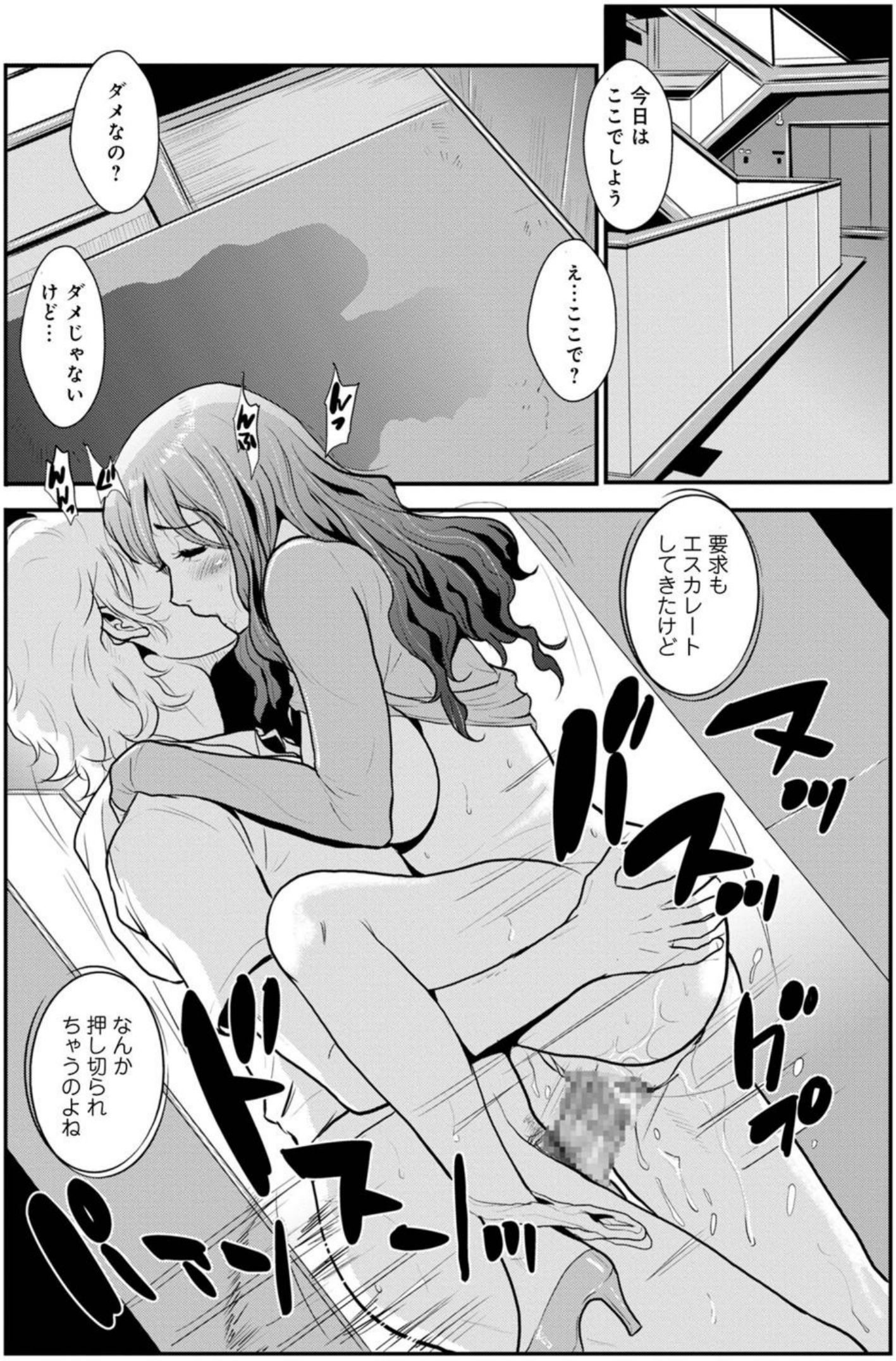

もう
変なこと
やめてよね
……
ドスドス
フン
お兄ちゃんは
それ以上
何も言わなく
なった…
やがて
日常会話すら
極端に減って
いった…


その後も
私はといえば
時田くんと
逢っていた…
彼はいつも
私に優しい…
HOTEL
ただ…
いつも目的は
セックス…
若いんだから
仕方ないわよね
そんな彼の
要求には
答えたかったから
ガボッ
ゴッ
ゴリッ
ガボッ
無理もした…

はい
口開けて
ピュッ
ちゃんと
飲み込んでね
ピュッ
ふぁい

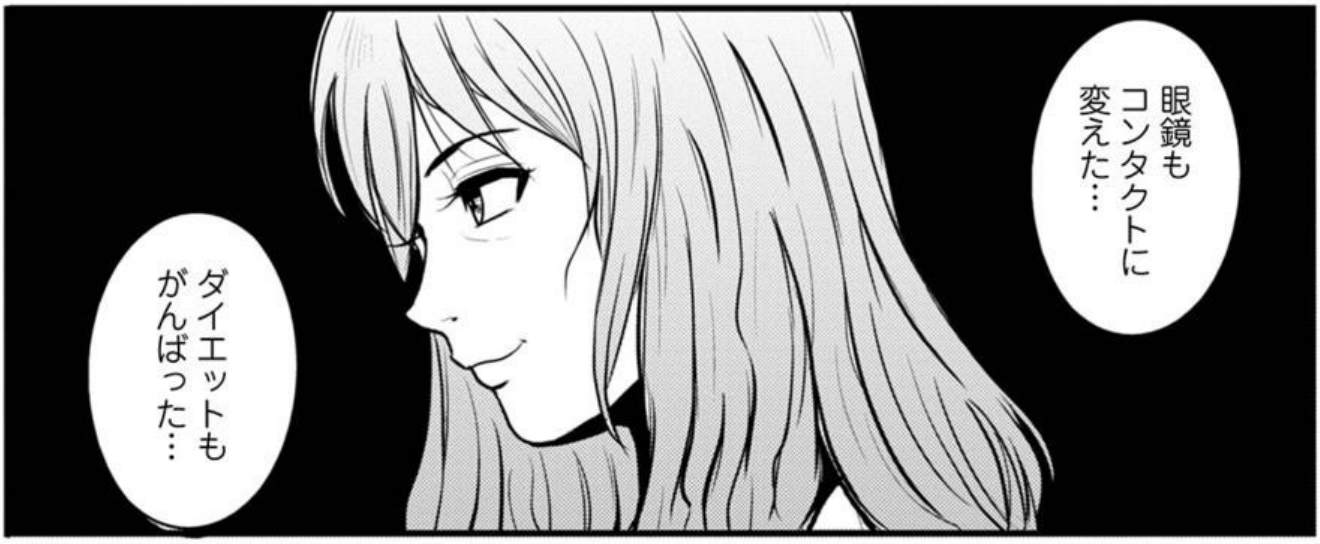
普通のデートとかも
あこがれたけど
ガっつく女と
思われたくないし


このまま
続けば…
いずれ…ね


今日はここでしょう
え…ここで？
ダメなの？
ダメじゃないけど…
んっ
んふ
んんっ
要求もエスカレートしてきたけど
ズッ
ズッ
ズッ
なんか押し切られちゃうのよね

ダメぇ
イッちゃうううっ
ビクン
ビュル
よしっ
口開けてっ
パチン
ほらっ
顔こっち向けて
精子飲むんでしょ
いやん

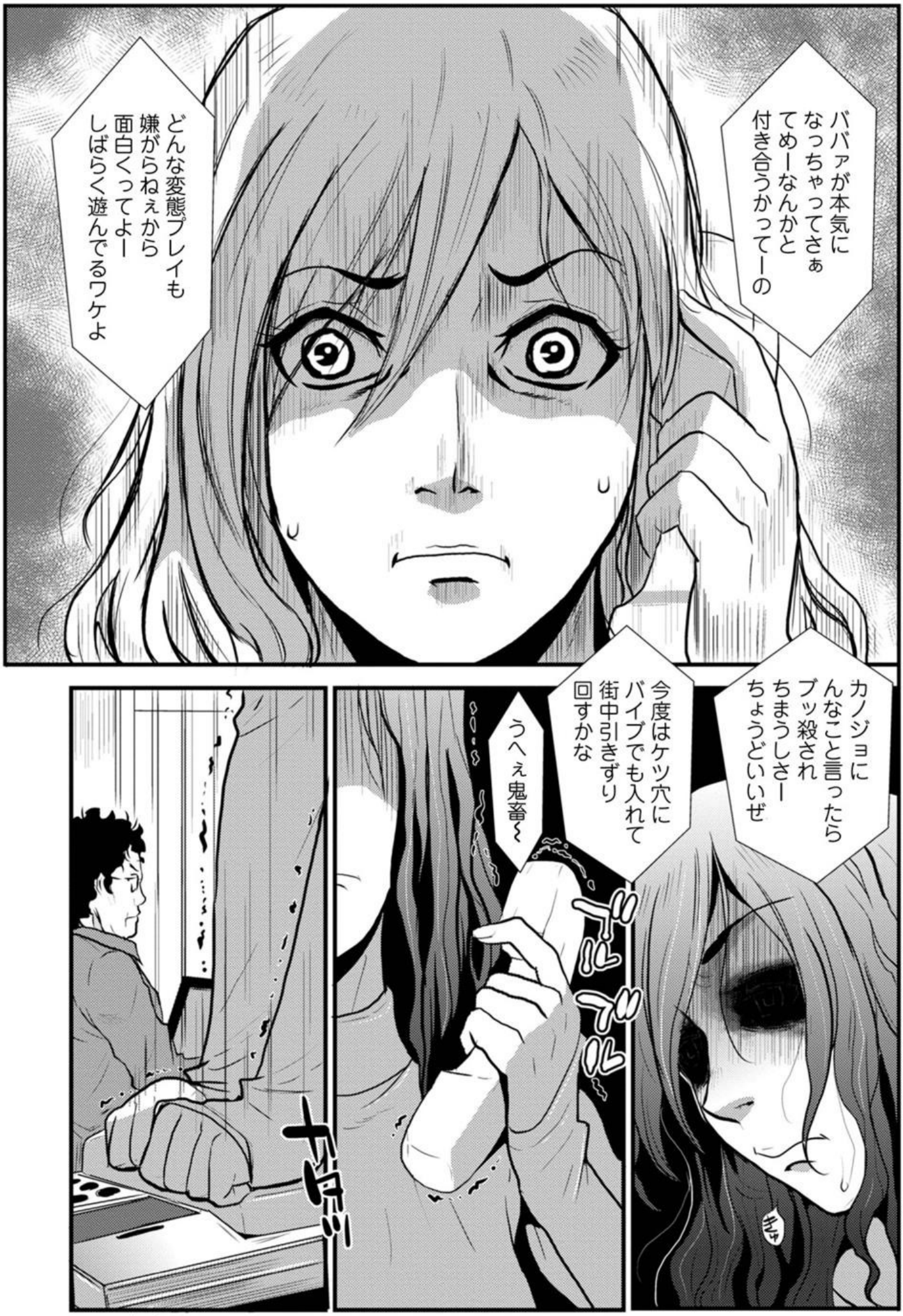
そうそう
ボクの精子は
残さず飲むこと
ドロッ
えろ～
やっぱり
ゆうきさんは
最高だよ


眼鏡も
コンタクトに
変えた…
ダイエットも
がんばった…

理解ある
年上の女な
振る舞いも
してきた…
やっと人並みな
幸せを掴んだ

そうです
そちらの資料と
照合して
頂けます？
あーはいはい
ちょっと
待っててね
…と、思ってた
お手数
かけます

で、言ってた
年上の人とは
どうなんだよ
あーそれがな
まだ続いてるよ
えーと
たしか
ココに…
あ、時田君…
やだ、私のこと
話してるの
やん



ババァが本気になっちゃってさぁてめーなんかと付き合うかってーの

どんな変態プレイも嫌がらねぇから面白くってよーしばらく遊んでるワケよ

カノジョにんなこと言ったらブッ殺されちまうしさーちょうどいいぜ

今度はケツ穴にバイブでも入れて街中引きずり回すかな

うへぇ鬼畜〜

ブルブル

ナドドッ

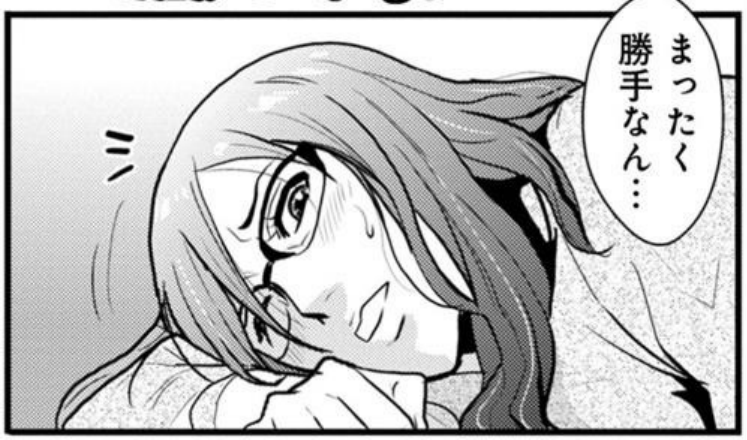
つづく…

comic GEKI-YABA コミック 激ヤバ!

ふたりだけ04
格闘王国
アラフォー兄妹の想い出

もうっ
原稿読めないっ
むうっ

……
ガチャ


まったく勝手なん…

この手帳…
ん…

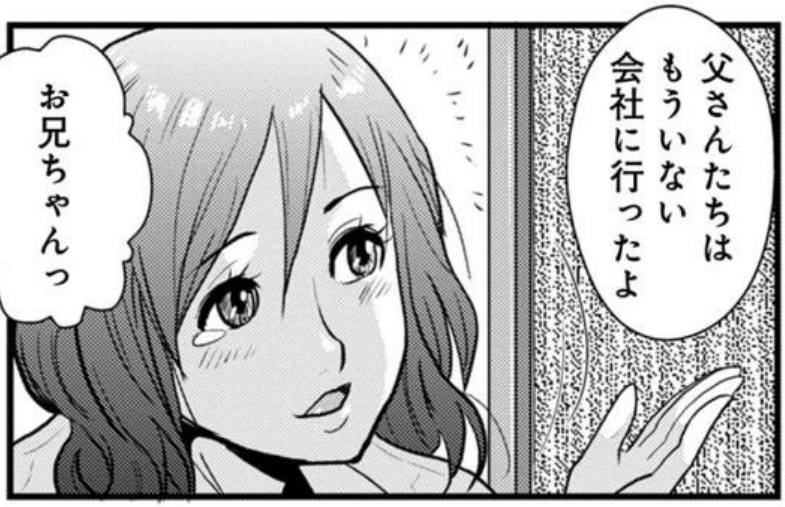
ここに来たばかりのときに撮ったやつ…
まだあったんだ…
お兄ちゃん大好き♡

ほんと…
仲良かったはずなのになんでこんなになっちゃったのかな

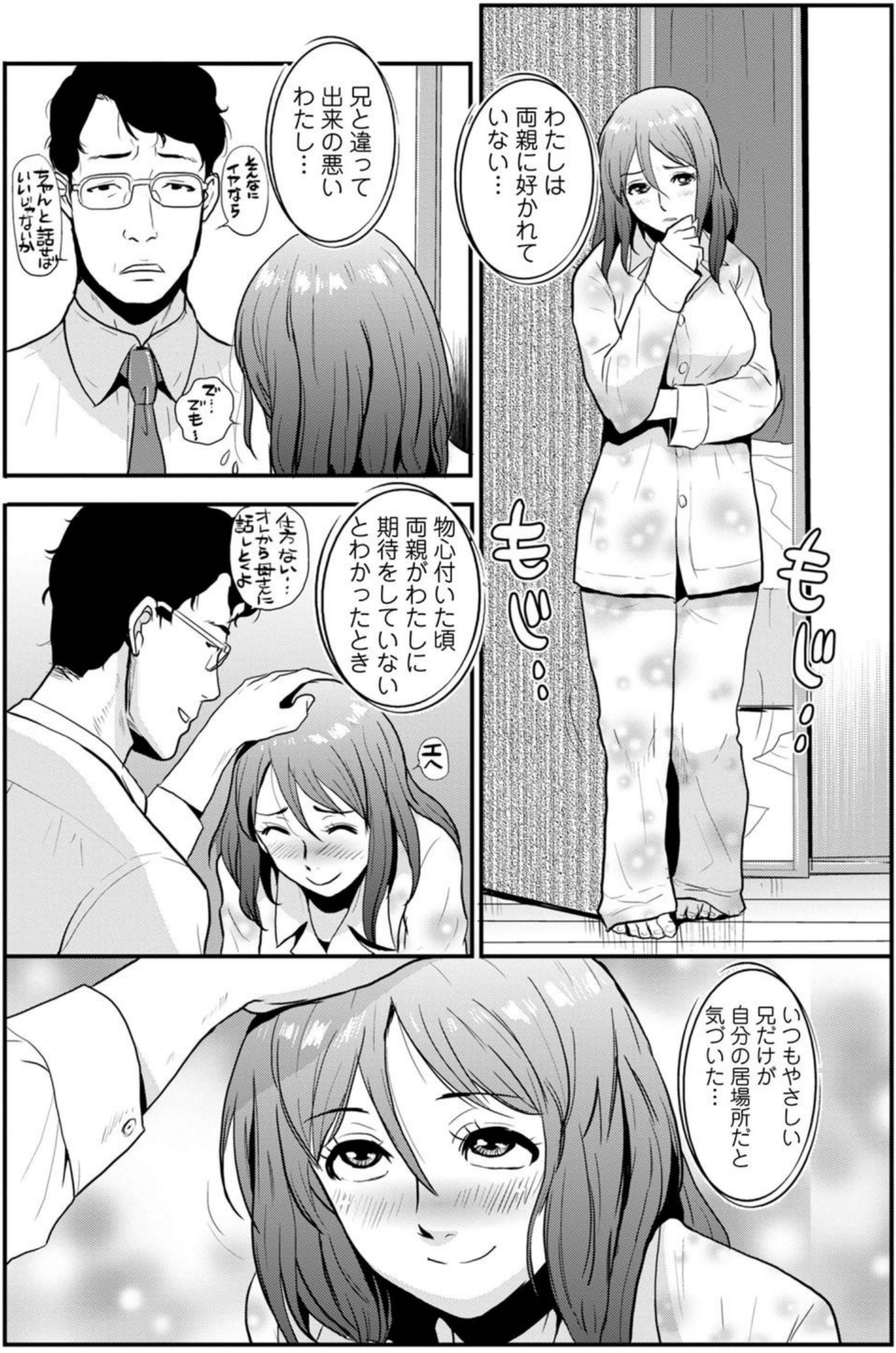
開けなさい
ドン
あなた
何日も学校
行ってない
そうねっ
お母さん
恥をかいたわよ
一体どういう
つもりなのっ
ガチャガチャ
いつもいつも
親に迷惑かけてっ
ドンドン
ドドドド
おい、
今日は大事な
重役会議だぞ
そろそろ
出んと
そ、そうね
帰ったら
話しましょうっ
いいわねっ

まったく
誰に似たんだか
バタ
バタ
……

おい
兄ちゃんだ
開けてくれ
コン
コン


父さんたちは
もういない
会社に行ったよ
お兄ちゃんっ

まったく
母さんの
ヒステリーにも
困るよな
ニヤ


もじ…
もじ。。
わたしは
両親に好かれて
いない…
兄と違って
出来の悪い
わたし…
そんなに
イヤなら
ちゃんと話せば
いいじゃないか
で…
でも…
物心付いた頃
両親がわたしに
期待をしていない
とわかったとき
エヘ
仕方ない…
オレから母さんに
話しとくよ
いつもやさしい
兄だけが
自分の居場所だと
気づいた…

小さい頃から
他人とうまく
交じれない
他人が怖い…
なんだっけ
ハハハハ
それとこれ…
やさっ
興味本位な
男子たちを
呼び寄せる…
仲良くしよーぜー
デケー
ニヤ
ニヤ
それが何より
怖かった…
毎日のように
泣いて帰っていた
お兄ちゃん

会社を経営する両親は後継者となる優秀な子供を求めた…
結婚もそれを優先してのことだったという…
兄は思惑通りだったが
わたしといえば…
すでに感心すら持たれず
もぐもぐ
気にするのは世間体だけ
そんな生活の中
兄だけはいつもやさしくて…
いつしかわたしの世界は
兄と「ふたりだけ」になっていた…
ゴクッ

大好きな
お兄ちゃん…
お…おまえ…
兄の気持ちは
知っていた…
い…痛
兄ちゃんも
は…はじめて
だから…
痛かったか？
だから
心変わりが
怖くて…
ほ…本当に
いいのか？
ん
こ…ここか？
うん…

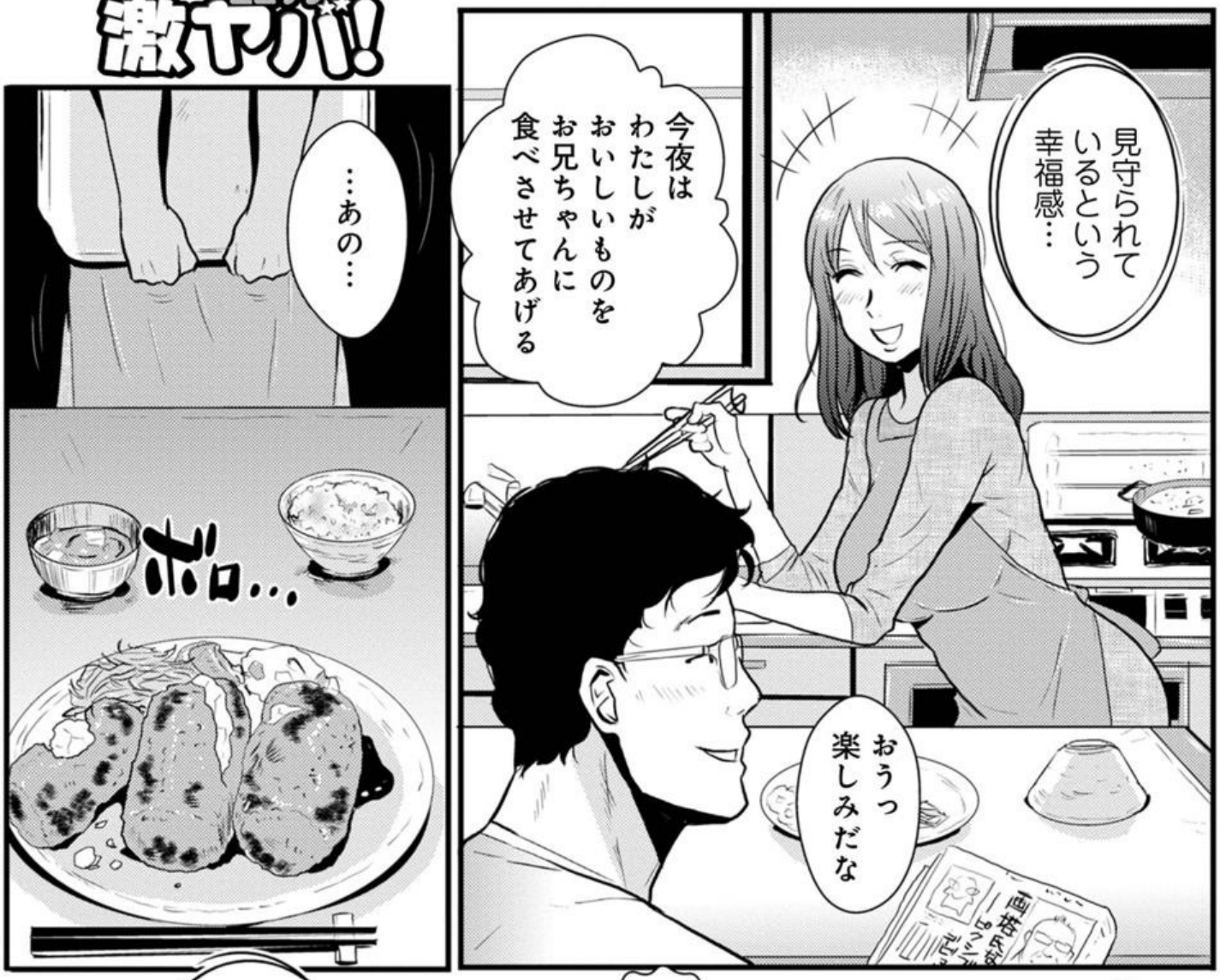
ううん
大丈夫…
気にしないで
お兄ちゃんの
好きにして
いいよ…
そおかぁっ
そおかぁ
ぎゃんっ
ひんっ
お兄ちゃん
激しすぎるよぉ
声が…漏れちゃう

おかあ…たち
…聞こえ…ちゃ…
音…ダメ…
兄がわたしの
只ひとつの
居場所…
そのために
できるのは
これぐらいしか
なかった…
わたしに
夢中になってる
兄が嬉しくて
痛みよりも
彼を独占できる
ことの喜びが
満たしてた

うおっ
で…でるっ
ぶるっ
うぎっ

ごぽっ
ぶるっ

ひ…避妊
しなかったけど
大丈夫かな…
はあ
はあ
…うん
多分


見守られて
いるという
幸福感…
今夜は
わたしが
おいしいものを
お兄ちゃんに
食べさせてあげる
おうっ
楽しみだな
…あの…
ボロ…

こ…これは
コロッケ…なのか
いただきます
ごくっ
ゴメンネ…
不器用で
しゅん
あ…イヤ
おい…しいよ
ガリッ
幼いわたしに
ふたりだけの
この世界は
大切なものに
なった…

それからは
時間があれば
身体を求め合った
こ、声が出ちゃうから…ふさいでくれる？
ナデナデ
ナデナデ
両親が
居ないときは
リビングで
大声を出したり…
んあ
パン
ナデナデ
パン
パン
んん
おにちゃ…

二十代は兄とのセックスの記憶しかない

そこっ

だめっ！

ズボッ

ズボッ

イッ

ビクーーン

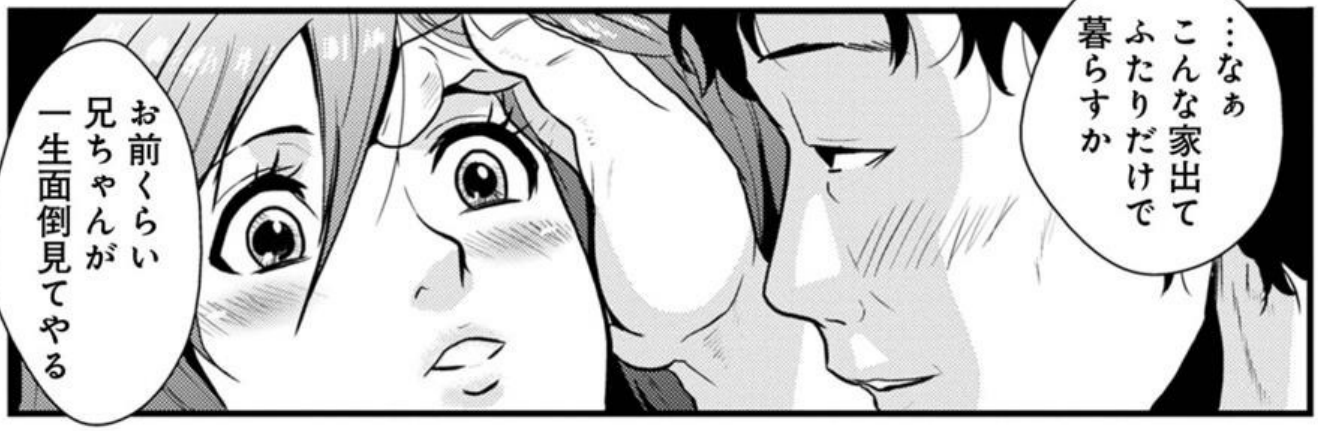
ゾクゾクゾクゾク

キュン

キュン

とうとう
両親から
見放されて
家にも
居場所が
なくなった…
でも…

いつも
やさしくて
わたしを好き
って言ってくれる
ふ――っ
ふ――っ
お兄ちゃん
さえいてくれれば
何もいらない…
トクン…
トクン…
トクン…


…なぁ
こんな家出て
ふたりだけで
暮らすか
お前くらい
兄ちゃんが
一生面倒見てやる

ねっ
今夜何か
食べたいもの
ある？
んあ？
なんだよ
突然…
気味が悪いな
変なこと
すんな
……そう
……コロッケ…
俵型のやつな
小判型は
ダメだぞ
うんっ
END

ふたりだけ05　格闘王国

アラフォー兄妹のすれちがい

1時間後

カタ

カタ

カタ

うっ

うんっ

うぐっ

最近のお兄ちゃんがわからない

パンッ

パンッ

うおっ イクっ もうイクぞ

いつも私の都合を無視して衝動的に求めてくる…

ガプッ

ヌプッ

はっ

あっ

ビクッ

むむっ

溜まったから射精す…それだけの関係なの？

ギュッ

ドクンッ

終わった？だったら出てって

はぁ

はっ

待てまだだ

原稿渡しに行きたいのよ

はぁ

はぁ

はぁ

もうっ

お前になぜひこれを着て欲しくて

ギャッ

ネットで見かけて
買ったんだ
お前も気に入ると
思うぞ
どうだ
カワイイだろ
コスプレ？
猫耳？
へへ
フェネックさ
大きい耳が
またカワイイ
それとお前の
高校の制服
どうだ
これ着て
やらないかっ
ええ…
似合うぞっ
ずいっ

やめてよっ
み・おい、
そんなの
似合うわけ
ないでしょっ

いつも子供
みたいなこと
ばっかり言って
いいかげん
大人になって
現実を見てよっ

こんな生活
まともじゃ
ないって
わかってるでしょ

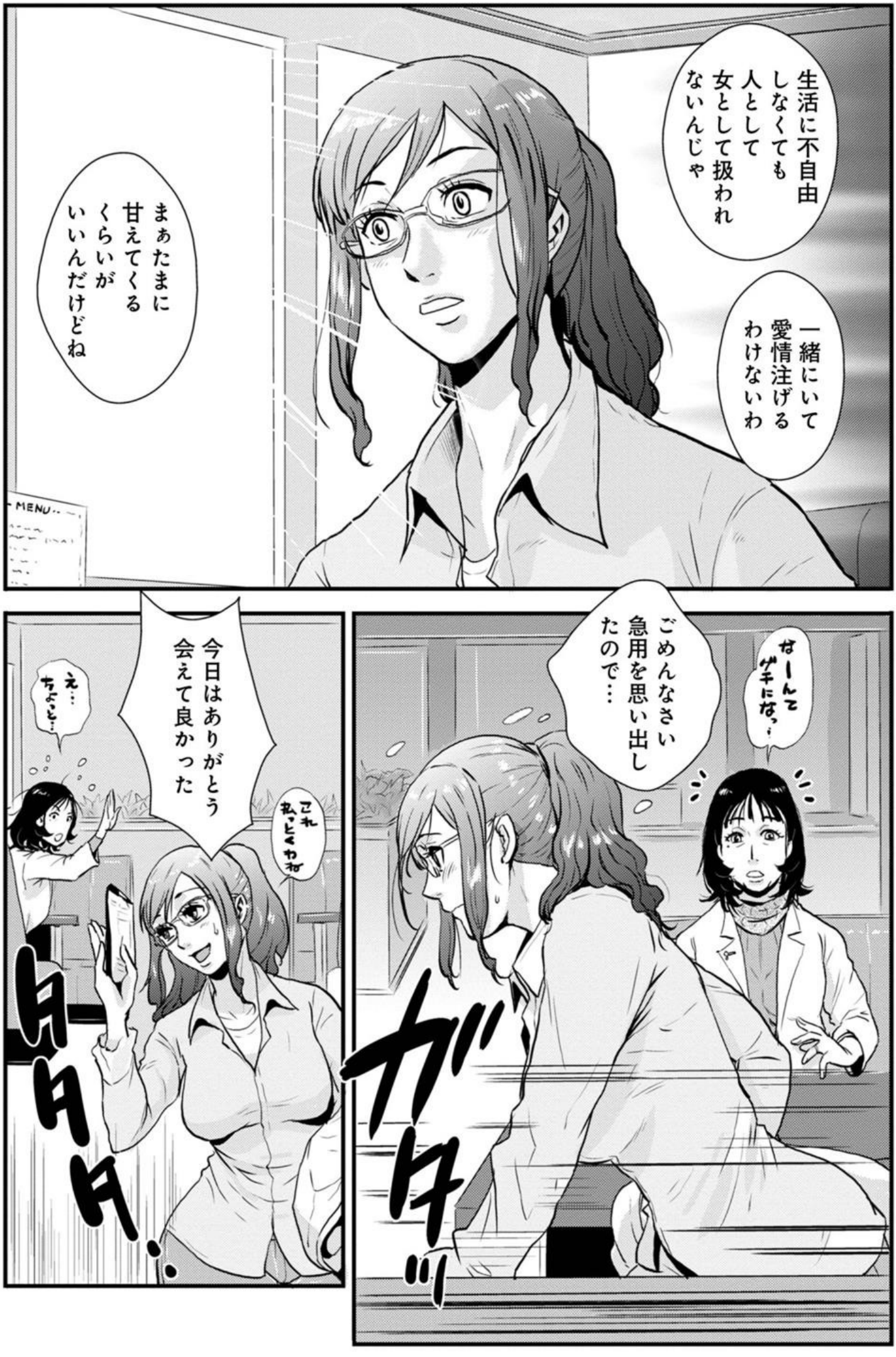
付き合い
きれないわっ

勢いで飛び出した矢先彼女に会った…
池上さんはクラスの人気者だったひと
いわゆる「スクールカースト」の頂点にいた…
人当たりも良くて取り巻きも大勢
私とは大違い…
でも…
歳をとったあたりまえだけど…
私も他人にはそう見られてるのかな
ただ決定的に私と違うのは
聞く話すべて私にはまぶしすぎて耳が痛い…

でもねぇ
最近の自分の
人生って何なの
って考えるわぁ
子供は言うこと
聞かないし
感謝すらされない

旦那なんて
尚更よ
私を家政婦か
なにかと
思ってるんじゃ
ないかしら
はぁ…
もう
ほったらかしよ
しまいには
「女として魅力
がない」ですって

旦那さん…
お子さん…
私が得られ
なかったもの…
旦那の中に
私は存在
して無い
のかしら
あ
誰にも
求められない
ってホント
つらいわぁ


生活に不自由しなくても人として女として扱われないんじゃ
一緒にいて愛情注げるわけないわ
まぁたまに甘えてくるくらいがいいんだけどね
MENU
ガーン
ゲキになっ
ごめんなさい急用を思い出したので…
ガガガ
今日はありがとう会えて良かった
これ私のとくわね
え…ちょと…
ガガガ…

カチ
カチ
カチ
お、お兄ちゃん…
に、似合うか
にゃぁぁあん
ギク…
ギク…

よく分からないから両方着ちゃった…
もじ…
もじ…
もじ…
ムハー!!
英断であるっ
私はバカだ…
にこぉ
うおおお!
えっ

この生活を望んだのは自分なのに
ボフッ
ははーん
惜しいな
シッポはテープで止めるんじゃなくて…
尻に差す
！
つぷっ

そのまま
チンポ咥えて
くれっ
んんっ
うへへへ
フェネックちゃん
シッポもふもふ
良いよぉ
んん――っ

すごい
カチカチだわ

チュッ
チュポ

びゅくびゅく
脈うってるし…

ああ…
タマラン…

ガポッ

ガポッ

ヒク

ヒク

何かすごい
嬉しそう…

はあ

はあ

はあ

よく
強く吸って
くれっ

ほぉっ?

ドュウウウ…

マズイ
出ちまう
早く
挿入れさせて
くれよ
ちゅぱっ
なぁによ
何かいつもと
違うね
くちゅ
あ…いや
ずっと私を
甘えさせて
くれてたんだ
ぐぐぐ…
あ…
深…
そっか…
はっ
はっ
私が大人に
なるまで…

あん
はん
パチッ
モフッ
モフッ
今はお兄ちゃんが私に甘えてくれてるんだね
グッ
グッ
パチッ
遅くなってごめんね
幸せの形っていろいろあるよね…
ドスッ
ガスッ

イヤン
大きいの
来るっっ

ビチッ

ギュウゥ

ふんーーっ

ギュ…

ザバァッ

びゅる

あぁぁぁんっ

ビクン

ビクン

トク…

トプ…

今日すごいね
いっぱい出てる

ガク…ガク…

ヒク

フン
フン
バンッ
えっ？
今射精した
ばっかりでしょっ
ダメっ
ちょっと待って
待って今ダメっ
ババッ
スパンッ
イ…ぐぅうっ
ガクガク
ガクガク
ギュッ
プシャッ
ごめぇぁ
い、
息が…
ぐぞ…
ビクビクビク

なぁ
どうして急に着てくれたんだ
べ、別に…
私が望む形じゃないけど
ちょっとカワイイかなって思っただけよ
お兄ちゃんがちゃんと愛してくれてるのが今は解かる…
ちなみにフェネックはキツネの仲間だから
ニャーンとは鳴かないぜ
そ…そう
ケケケ

つづく…

comic GEKI-YABA コミック 激ヤバ!!

お互いの気持ちが行き違う相姦兄妹の日々

ふたりだけ06

～兄妹の家に侵り込む他人女～

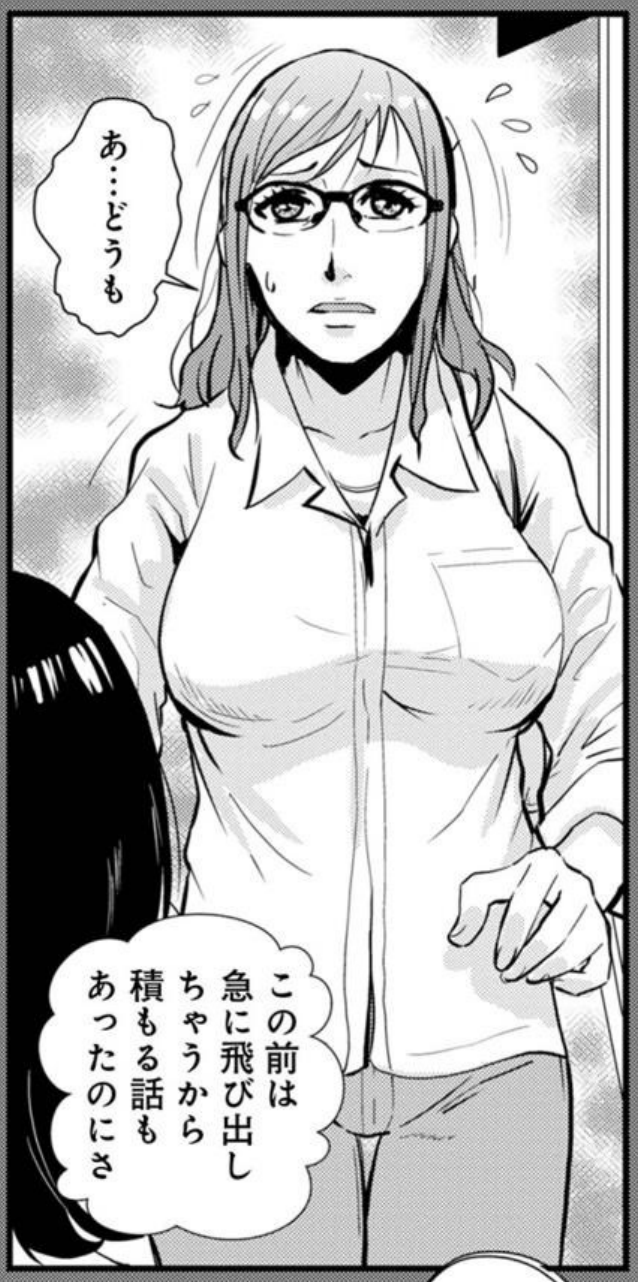
格闘王国

すごいっ
私の弱いとこ
ばっかり
何でわかるのぉ
はー
はー
ギュ
ズブ
ココかいっ
それともココ
は、
は、
パン
パン
あ
あ
どっちも
いひぃぃイっく…

ドグッ
おぐっあっ
ぶるっ
あひぃ…
ドクン
よしっ
こっちも
射精すっ…ぞっ

3発目
なのに
結構出たな
ほら
ほんとだ
はー
はー
ボ…
タプ

そろそろ妹が帰って来そうだな
うふ
じゃぁあと一回だけ…ね
はは…いいとも
うふふっ
とっくに帰ってきてるってのっ！
フン
おお
ソコオ もっとぉ
あぁ…そうだった…
彼女がモテていたのは容姿や成績が良いだけじゃないのを思い出した…
やっぱりご近所ねまた会っちゃった
はーい


あ…どうも
この前は急に飛び出しちゃうから積もる話もあったのにさ

ごめんなさい…あの日は急用を思い出して
いいのいいので今日は時間あるわよね

せっかくだしお宅で話しましょうよね

この人は無自覚に心の距離を詰めてくる…
よく言えば人懐っこく

悪く言えば図々しい…
すごーい

おじゃま
しま〜す
ガキャ
あ 兄さん
お客様…
ども
こちら
同級生の…
あ、
池上…
先生っ
先生じゃ
ありません？
は？
わたしっ
小さいとき
地域学習教室に
通っててっ
何？
そこで先生に
教えていただいて
いたんですよぉっ

成績もすごく上がってそのお礼もしたかったのに
先生 急に辞められてしまったから…
え、
あぁ
こんな再会するなんてこれはもう運命かもしれませんわ
むす、
両親が多忙ゆえ地域コミュニティへの参加は半ば強制で兄の役目だった
その一環で塾の講師のようなことをやっていたけど…
あぁ…君かぁ
ズずぅ
わたしですら忘れてたことを…
こういう所が本当に上手いのよ
ホホホ

それからは
わたしの目を
盗んではあの通り
ザチャ
フン
せいせいするわ
のべつ幕なしで
したがるから…
こっちだって
忙しいんだから
いつもいつも
付き合って
られないわよ
バサッ
……
カタ
カタ

ソコばっかり
突いちゃいやっ

おおおぉんっ
イグっイグッ

ドスンッ

バスーンッ

ああああっあぁっ

ガク

ぷしゅ〜…

いやん♥

ガク

わたしばかり
イカせてずるいわ
先生も 先生もぉぉっ

ギュウ

キュッ

ガクン
ガクン
モリュリュ
ブリュッ
ドプッ
来たっ感じるっ
先生の精子
感じます――っ

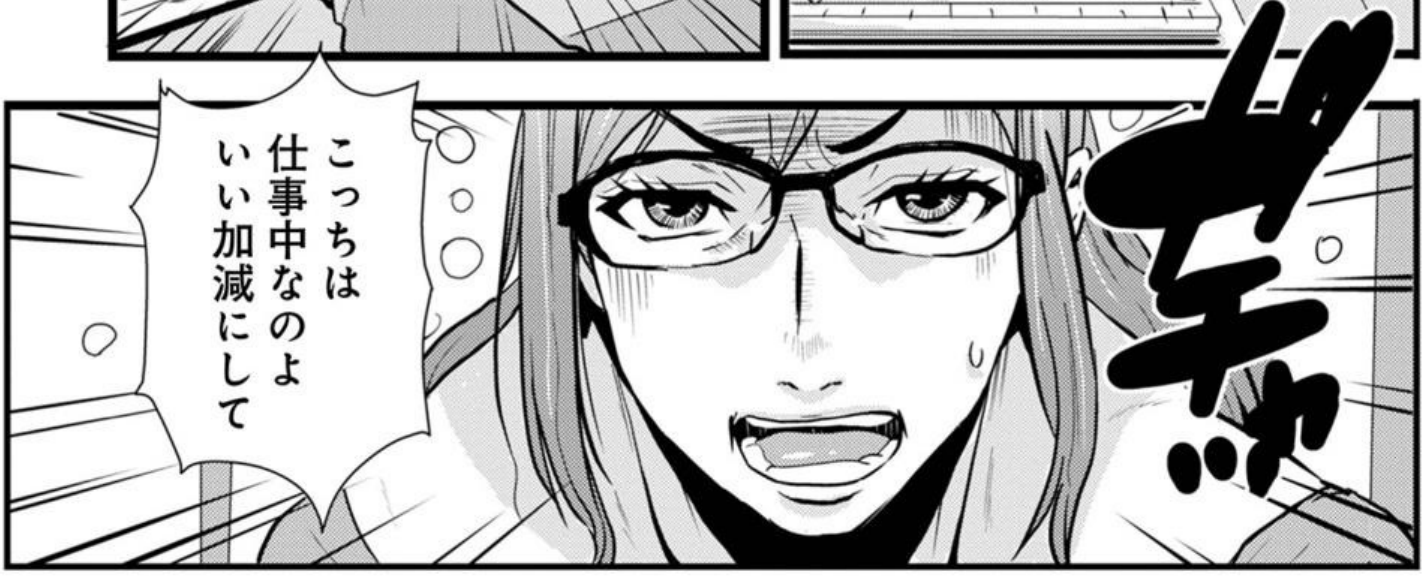
ふごいふぁ
もう元気…
ちゅ
ちゅぷ

私たちって
身体の相性
最高よね
そ そうかな

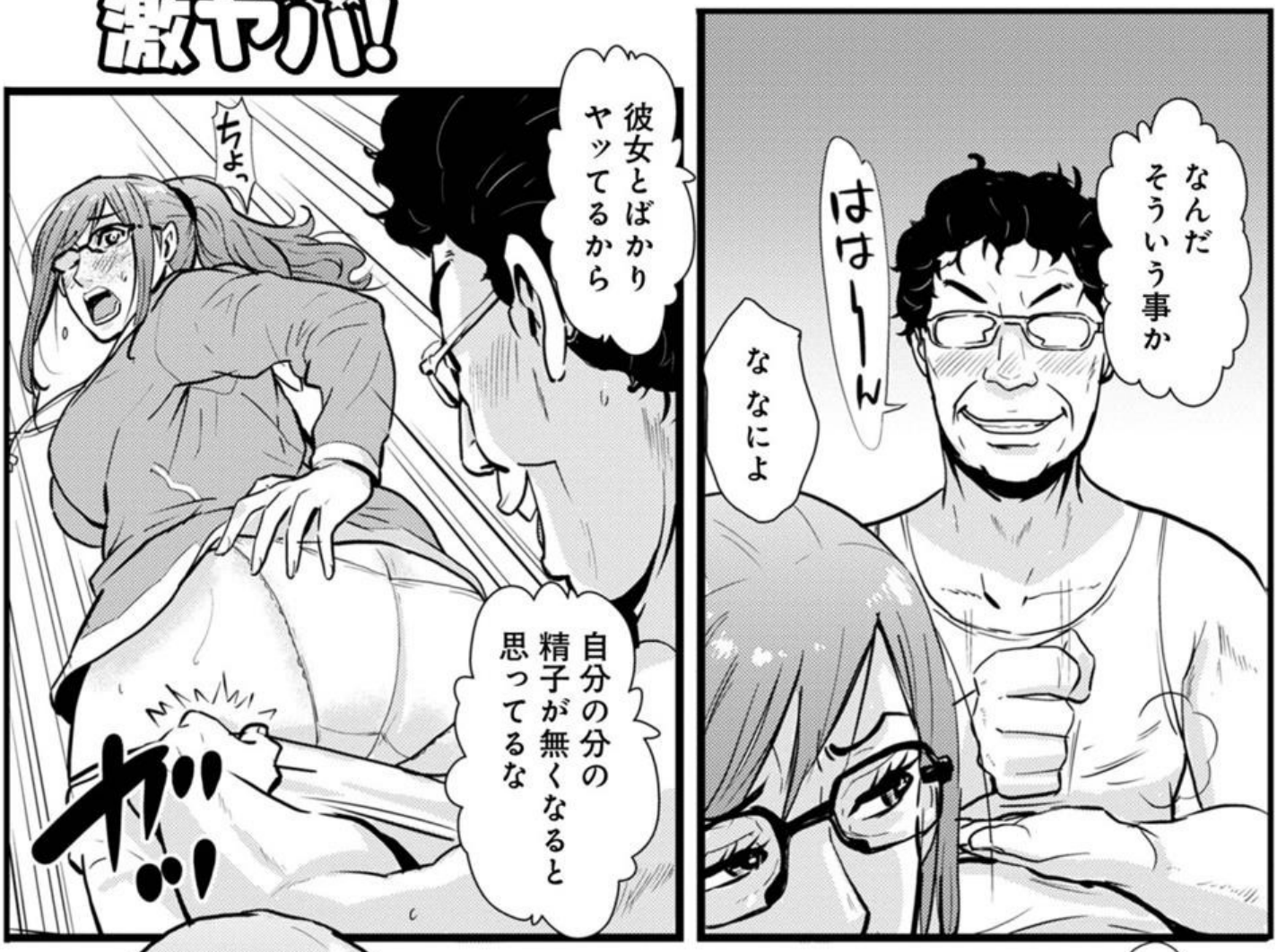
あら
疑ってるの？
にゅるっ
ふふっ
なら
確かめて
みなくちゃね

キャッ…
キャッ…
いいだろ…
もう…
カタ カタカタ

イクイクイクっ

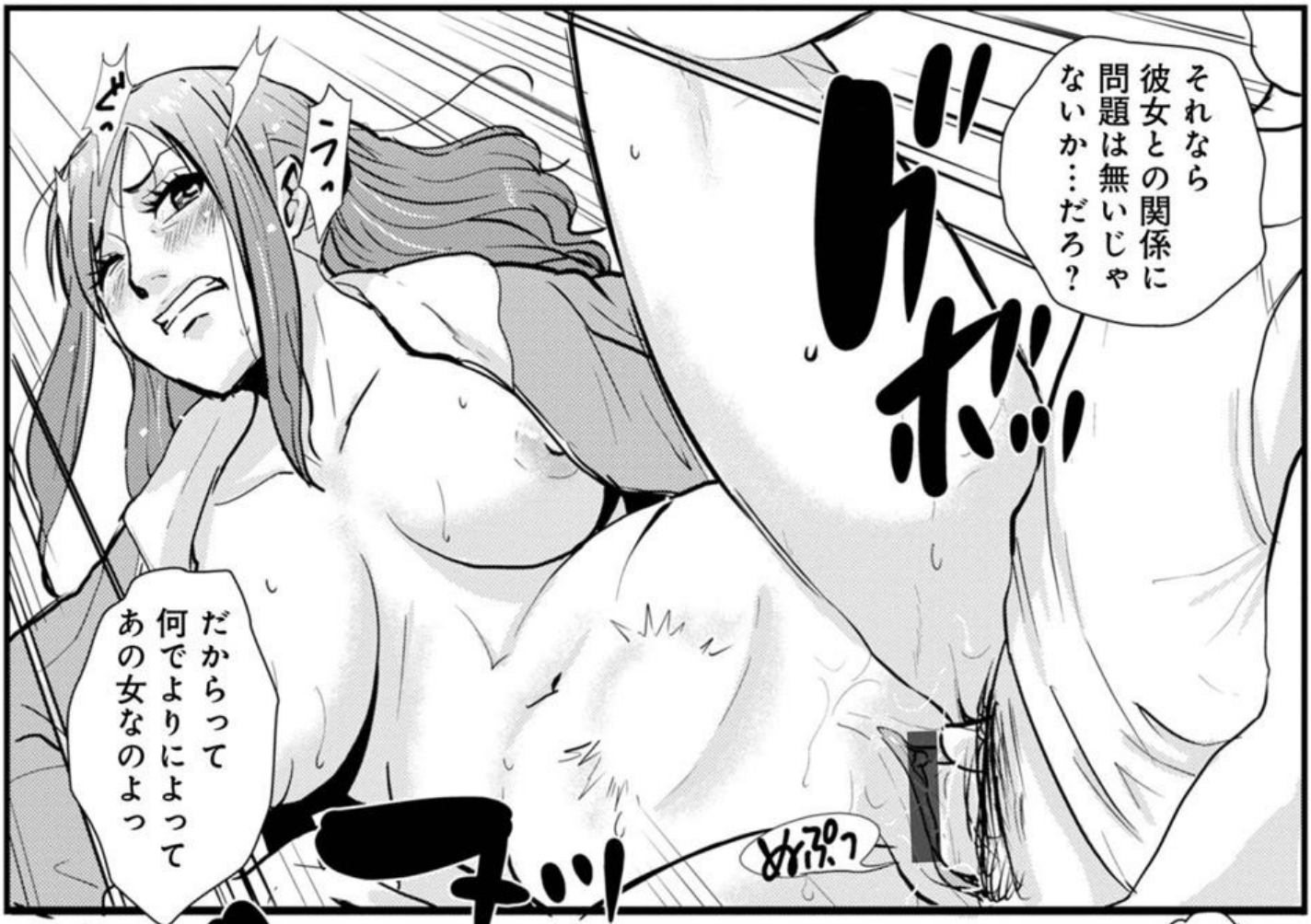

こっちは
仕事中なのよ
いい加減にして
チッ

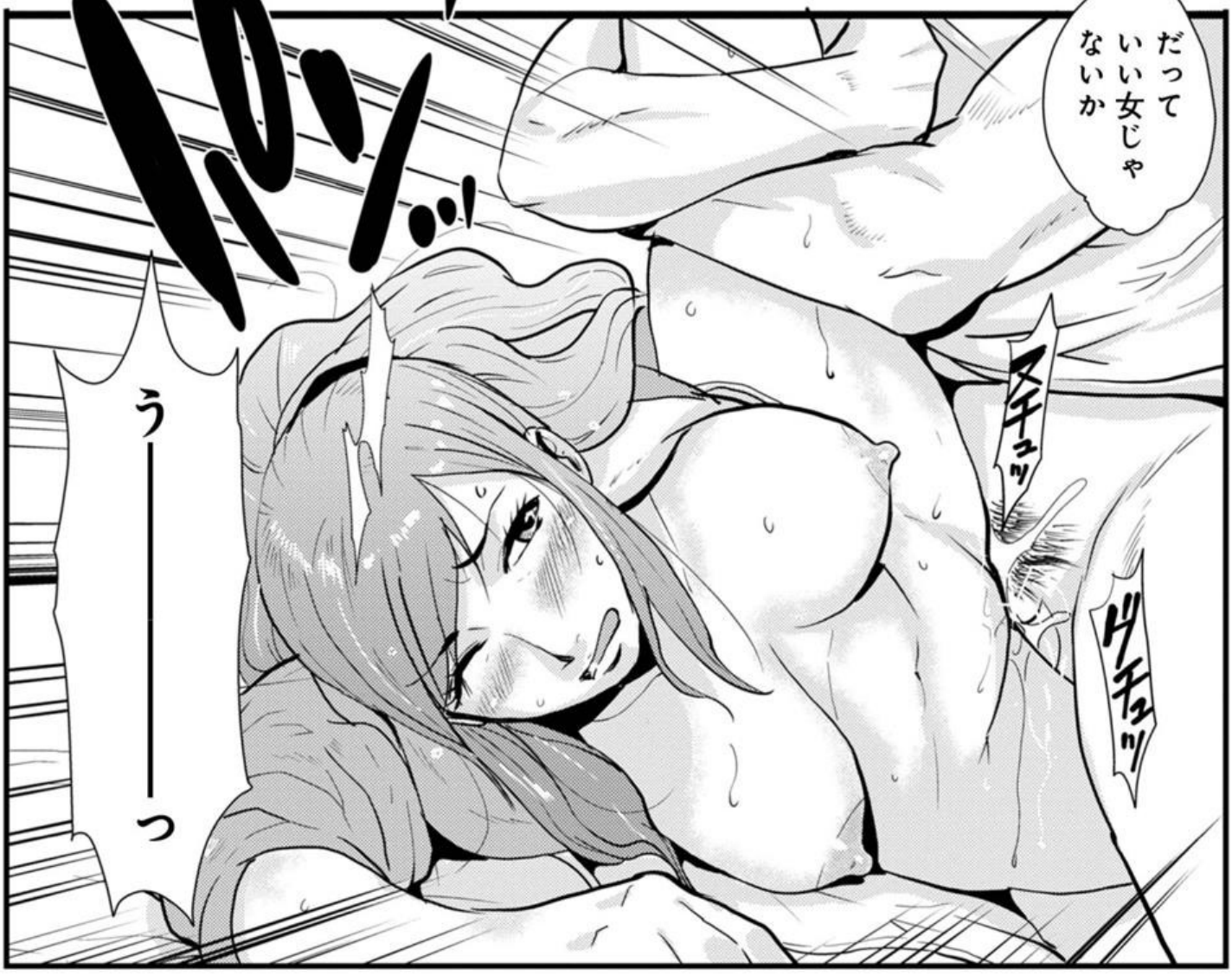
なんだ
居たのか
おじゃま
してます…
えっと…
そろそろ
夕飯の買い物
しなくちゃ
…帰るわね
あは
あは
また
連絡するよ
バタ
バタ
なんだよ
そんなんじゃ
ないって…
ギロ
ゴゴゴ
彼女にだって
家庭があるんだ
セフレさセフレ
そういう
割り切った
大人の関係さ
なんだよ
そんな目で
見てさぁ


なんだ
そういう事か
はは～ん
なによ
彼女とばかり
ヤッてるから
ちょっ
自分の分の
精子が無くなると
思ってるな
ガバ!

安心しろ
お前用の精子は
別腹だからな
すろ～
何言ってるの
バカじゃないっ

へへ…
妙に扱いなれてるのがムカツクっ
見ろお前が相手ならオレのチンポはいつでもこの通り
ふざけないでよっ
そもそもお前がオレを邪険にするからだろっ
違うわよこっちの都合無視してサカるからよ





それなら彼女との関係に問題は無いじゃないか…だろ？

だからって何でよりによってあの女なのよっ

だっていい女じゃないか

ヌチュッ

ヴチュッ

う――――っ

だいたい
お前とヤッてるの
彼女にバレたら
困るだろ？
ちゅぱ
ちゅぱ
むおっ
射精るっ
ぶる
あっダメ
待って…

搾り取ってくれっ

ビクッ

ビクッ

ぶびゅるっ

あっイックっっっ

やっぱりお前の穴が一番だよ

トク…

トク…

妹に中出しサイコー

トク

トク

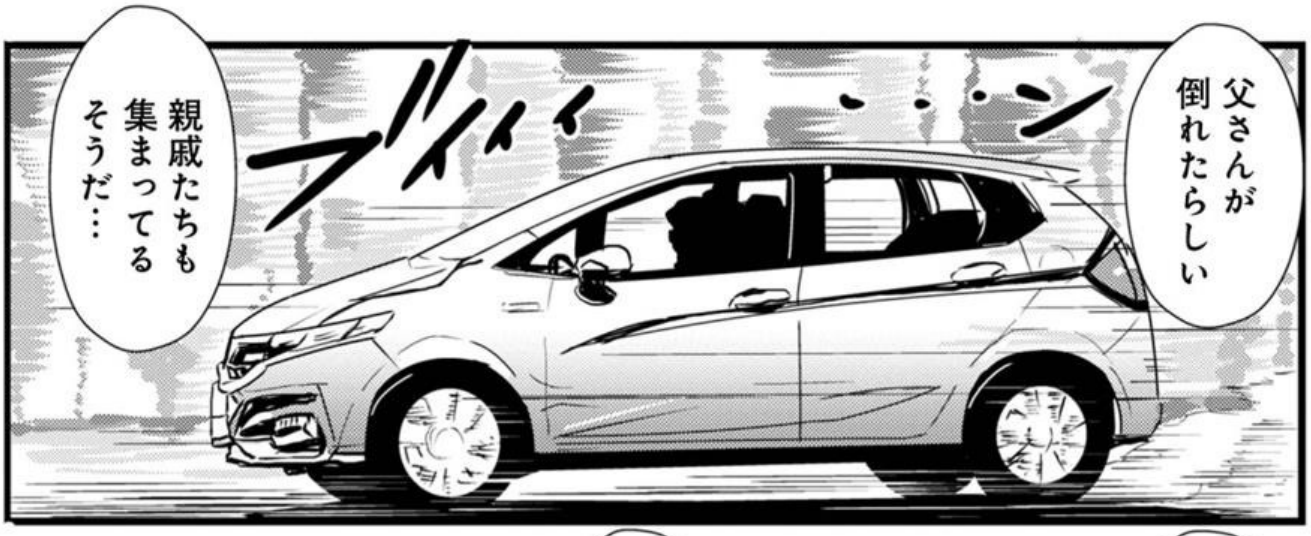
これからも彼女と会う気？
まあなお前もその方がいいだろオレは邪魔みたいだし
バカ…そうじゃない
ぶるぶる
え？
もうっ兄さんは女心が解らないのっ
だろ？
解ってたらふたりだけになってねぇさ
ねな
ねな
つづく…

近親相姦の親バレで家出した兄妹が20年ぶりの帰郷!!

ふたりだけ07

～父危篤との連絡で20年振り実家に帰る出奔中の相姦兄妹～

格闘王国


父さんが倒れたらしい
ブィィィン
親戚たちも集まってるそうだ…

正直今さら会いたいとも思わないが

これが最後かもしれないからな…
ブィィィ
……
マ00-59

まさかこんな日が来るなんて…

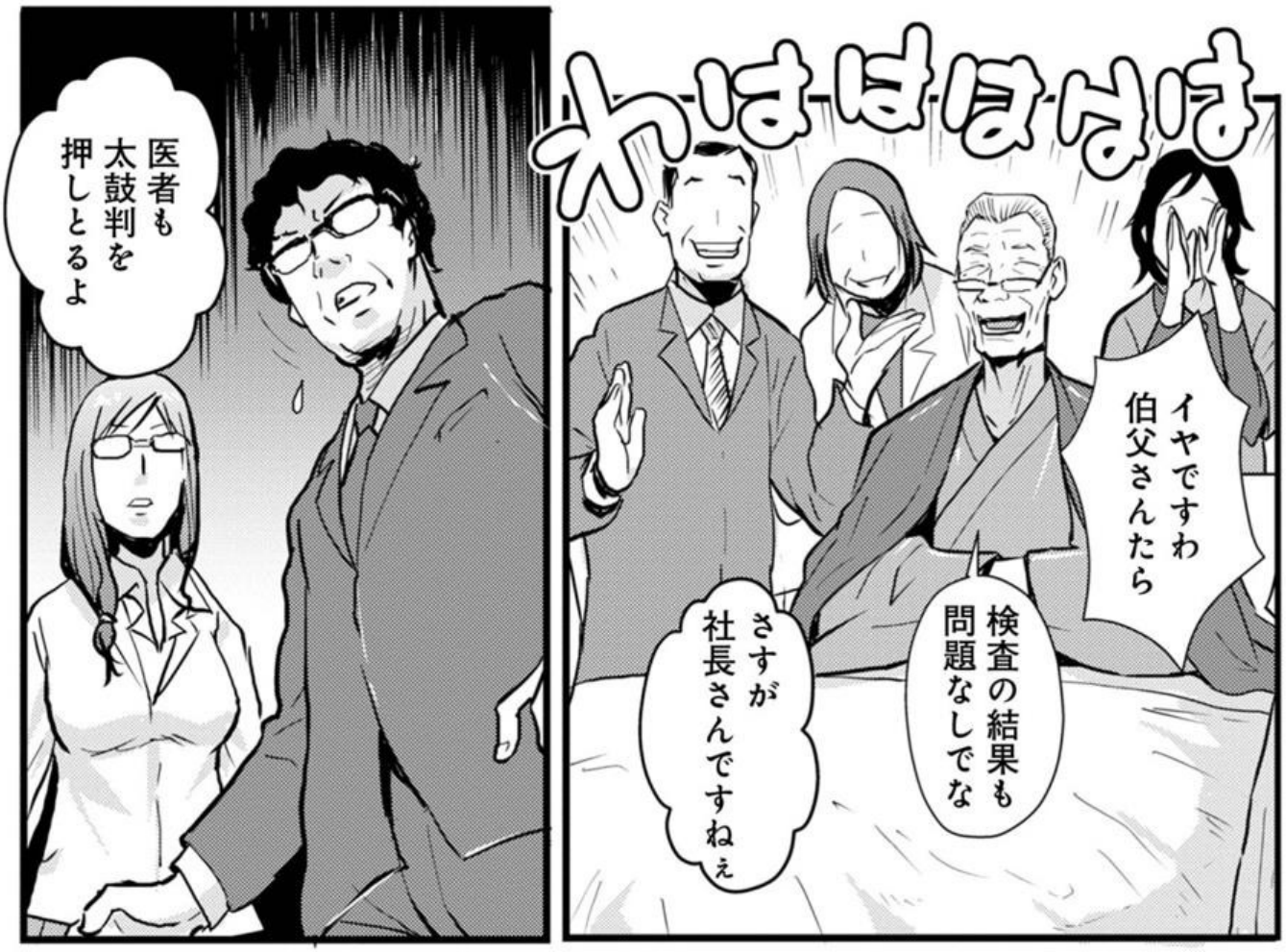
あれから20年以上も経ったのね…
ヤレヤレ

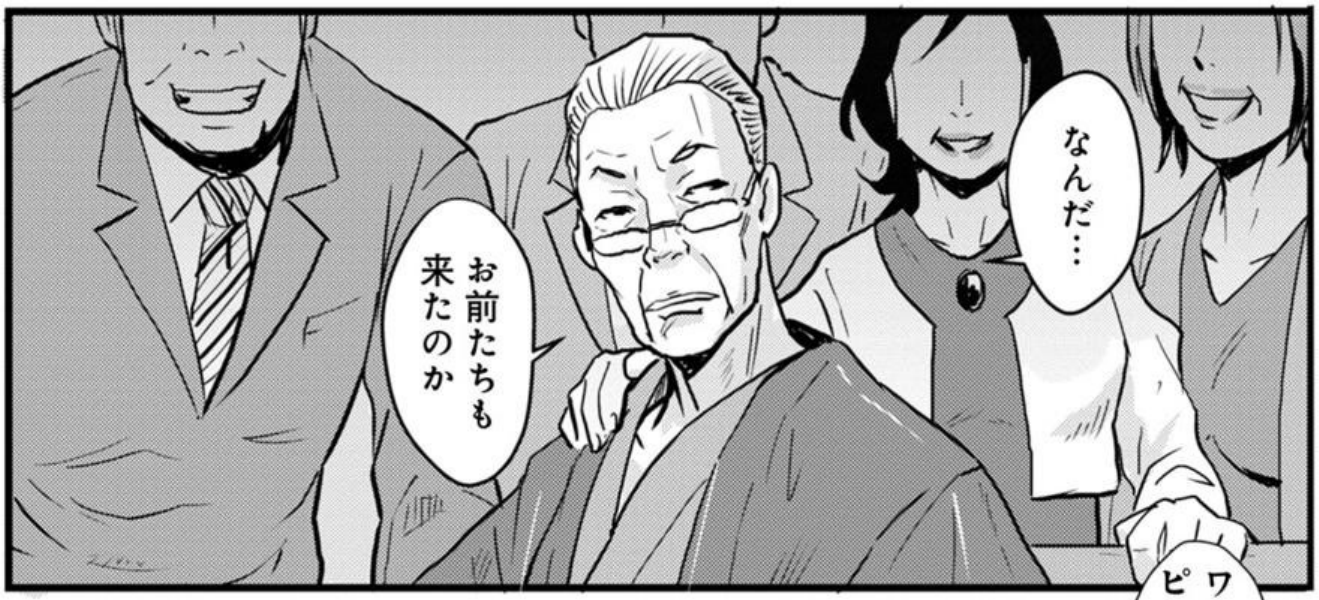
あなたには
黙ってたけど
明日から
妹のゆうきは
全寮制の女学校に
編入させるから
理由は…
言わなくても
身に覚えあるでしょ
これは
お父さんと
決めたこと
うむ
お前たちの事は
ともかく重役で
ある私たちに
とって
世間への心象が
悪くなる要素は
排除せんとならん
わかるな
これはお前たち
兄妹のためでも
あるんだ…

今思えば
二人の関係
バレてたのかな
ふたりが
いない時とか
声を押し
殺したりして
気を付けてた
つもりだった
んだけど…
まあ…
兄さんたら
ほぼ毎日
求めてきたし…

そんなだから
当然激高
しちゃって…
結局そのまま
ふたりで
飛び出しちゃった
のよね…
そっか…
そんなに
経ってたのね
フン
お父さん…

もう、会えなくなるかもしれない
キィ…
急げっ
うんっ
お父さんに謝って…それで…それで…
ドア
もう親戚や親父の会社の人たちも集まってる
お父さんっ
親父っ

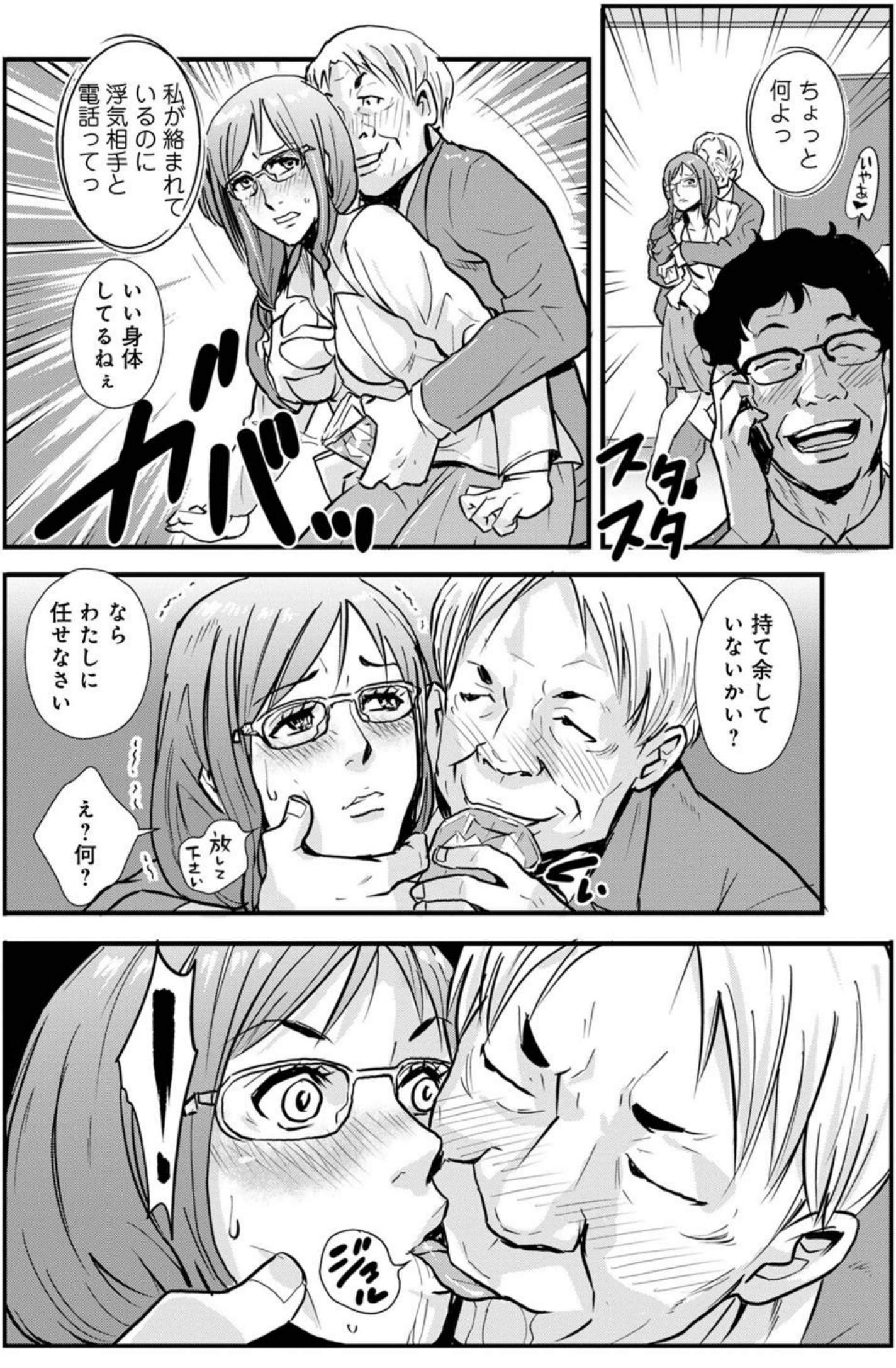

わはははは
イヤですわ
伯父さんたら
検査の結果も
問題なしでな
さすが
社長さんですねぇ
医者も
太鼓判を
押しとるよ


なんだ…
お前たちも
来たのか

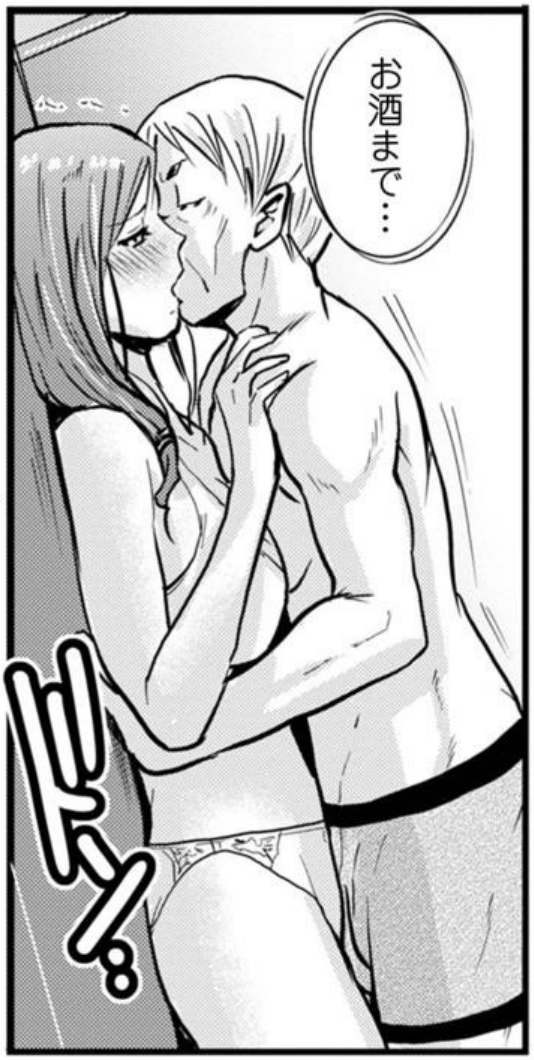
ワシならこの通り
ピンピンしとる
アテが
外れたか？
残念だったな
なんだよ

聞いたか
あの言いぐさ
やっぱり昔の
イヤな親父の
ままさ…
そうかも
しれない…
でもね
ホッとしてる
自分がいるの
ねぇこれを機に
お父さんとお母さん
との付き合い…
お。
カラ
カラ
よおっ！
お二人さん
久しぶりだねぇ
え…榎戸の
叔父さん…
覚えて
くれてたかっ
ども
おおっ
ビク…
ゆうきちゃんかぁ

キャッ
ウヒヒ
グイッ
色っぽくなってぇ
結婚は？
子供とかは
いるのかい？
や、やめて
ください…
叔父さん
お酒飲んでる
でしょ…
そーか
そーか
独り身かぁ
い…いえ
してない…
です
レロレロ
お兄ちゃん
助け…
やあ彩さん？
何かねぇ
大した事無くてさ
今日中に
帰ることに
うん、そう


ちょっと
何よっ
いやぁ
スタスタ
私が絡まれているのに
浮気相手と
電話ってっ
いい身体してるねぇ
ガバッ
持て余していないかい？
ならわたしに任せなさい
放して下さい
え？何？
ジュル

え…
やだ…キス
上手い…
れろん
ぐちゅ
ぐちゅ


お酒まで…
ドン!

はぁ
とろーん
はぁ
お酒…
弱いのに…
ダメ…ボーっ
として…
どうだい
悪くないだろ

さぁ
こっちだよ
ガチャ
ドッ
はうっ
うーん
よく熟れて
抱き心地も
良さそうだ
はあ
はあ
わたしに
任せなさい
悪いようには
せんから

お、
ズボッ
むしろ
こいつの
虜になる
かもなぁ
ほれっ
ここは
どうだ
ぐぎぃっ
ズッ
ズッ
ならば
ほれっ
ほれっほれっ
ほれ
そうか
ここが
好きか
ズッ
キュッ
キュッ

ぴちゃ
ぐり
ぐり
ふうんん
ひっ…ぐ
カッ
ゴリ
やん
やん
やっ
あっ
ビク
うそっ
何これっ
ふ
ふ
何なの
ぴゅ
ぷしゃ
にゅっ
こんな…
こんなセックス
知らない…
ぷしっ

そうだろ
それでさらに
ここをこう…
やっダメっ
ボっ
ボっ
たまらんだろ
それだけ
じゃないぞチンポも
いじってるからな
はっ
はっ
こいつで
妻もモノに
したんだからな
ふはは…
その反応で今まで
どんな幼稚な
セックスをして
来たかわかるぞ
ドドド
あ――っ
あぁ――っ
ビク
ビク
ゴズ…!

おいおい そんなに声たててると 親父さんたちに 気づかれるぞ
わたしは 一向に構わんよ なにせ
妻も 亡くなっとる からな
ぐりっ
はっ
叔父と姪じゃ 結婚はできんが 愛人にはなれるぞ どうだ?
親父さんは さぞ驚く だろうがな
な… 何を言ってるの この人… いやよそんなの
ぱんっ
んっ
んん
ぱんっ

でも…
でも…

ガッ

むぐ――――っ

ビュュ…

スマンスマン
つい膣内に
出してしまった

ヒク…

キュウウウ…

トッ

ドッ

ヒク…

次は
外に出す
からな…はは

あ…

う

ぐ

お兄ちゃ…

助けて お兄ちゃん

ズプッ

ヌプッ

お願い…

あ

あ

ブチュ

パチュ

ズンッ

もちろん ボクだって 会いたいよ

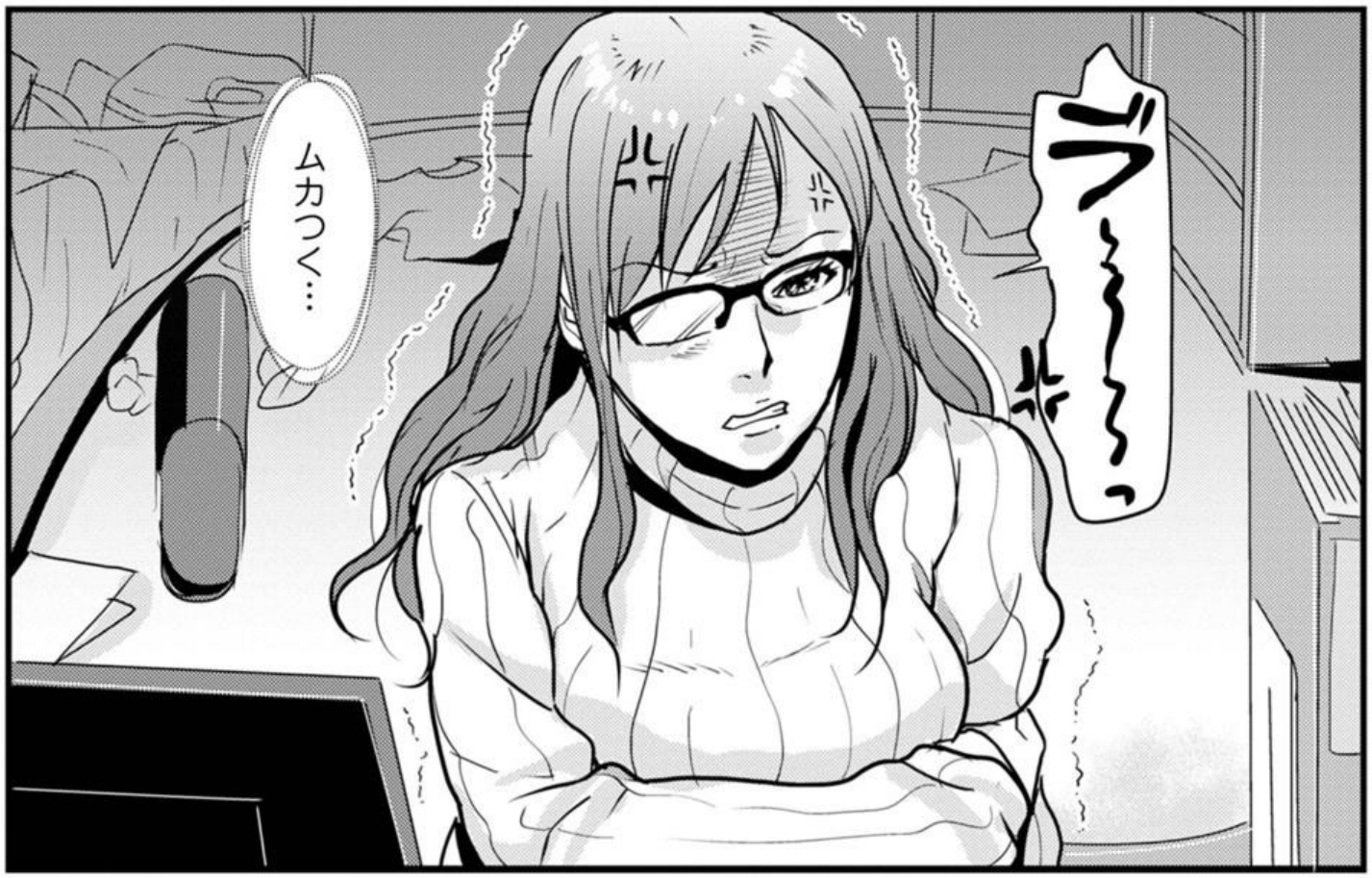
でないと このチンポに 狂わされ ちゃうよ

キイ…

もう 戻れなく なっちゃよぉ

つづく…

実家で叔父に凌辱され、絶頂してしまった妹は…!!



ふたりだけ08 ～叔父との相姦に堕ちる妹～

格闘王国

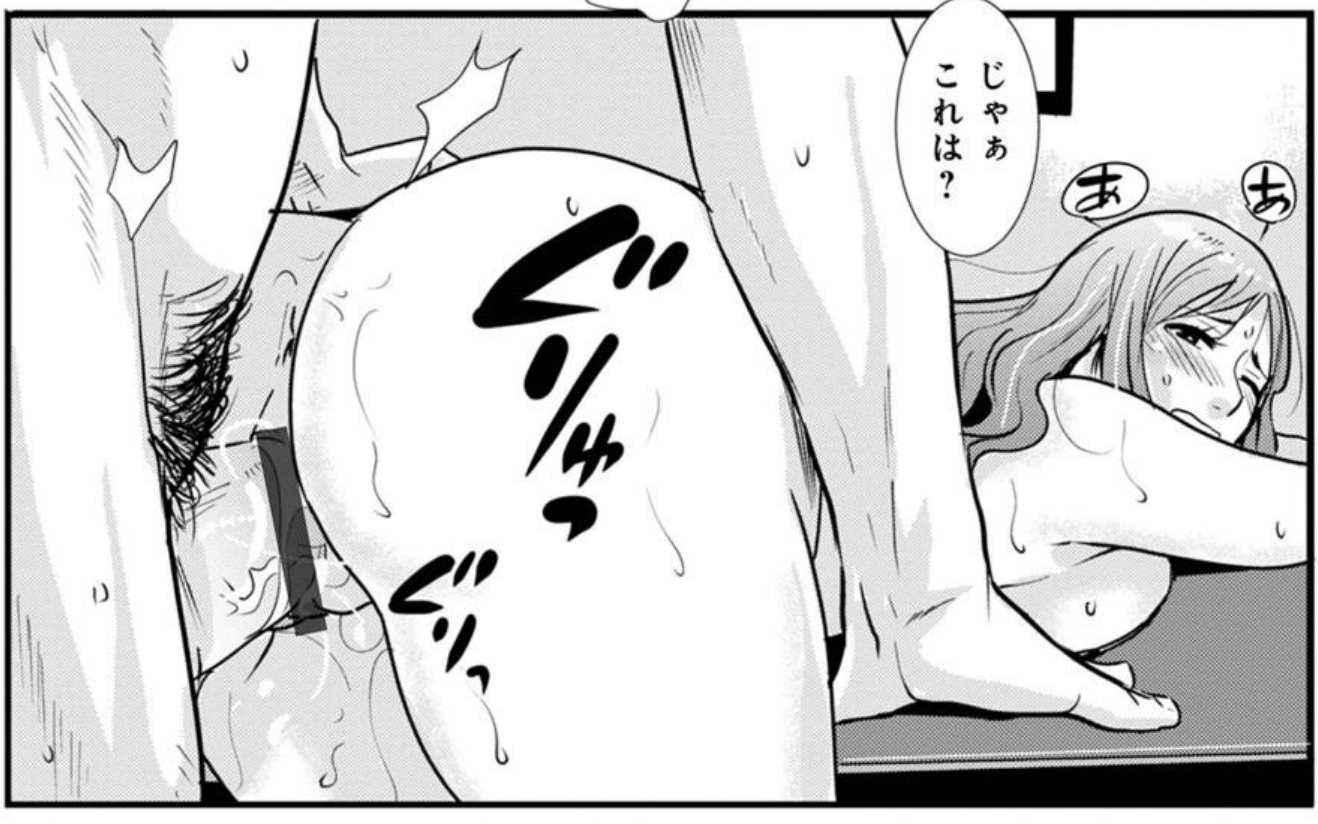
なんでよぉっ

危篤だなんて
ウソツキの
お父さんなんか
キライっ

蔑んだ目で
見てくる親戚の
人たちもキライっ
ドズッ

でも一番腹が立つのはお兄ちゃんよっ
はぁ
はぁ
わたしが助けて欲しい時にあの女なんかとデレデレしちゃってっ
ううん…違うわ…
本当は自分…
あの時確かに反応しちゃってた…
ふふんっ

どうだい
叔父さんの
イチモツ
だいぶ
気に入ったと
見えるねぇ
へへへ
ぐにっ
ぐにっ
そ…んな
こと…ない…
ぎゅ


じゃぁ
これは？
あ
あ
ぐりゅっ
ぐりゅっ

たまらんだろう？

ぐっ

ふっ

そうだなぁ 昔は若さにまかせて勢いよく突くだけだったが

ツン

ツン

歳をとるとそうもいかん

だが…

ビクッ

経験がね… 泣き所、堕とし所をね

心得てくるものさ

ふっ

くっ

タンッ

ヨム

ふん
ふんっ
緩急も大事
ズブブ…
浅く…
ビクッ
そして深くっ
ギュッ
はあ
はあ
はあ
どうしよう
ヤダっすごい
電気が走った
みたいっ

ふむ
はっ
はっ
ヒク
ヒク
ところで
ゆうきちゃんは…
ベロォ
こっちの味は
知ってるのかい？
くに
くに
ぬちゅ
くちゅ
うーん
硬いねぇ
未経験かな
やっ！

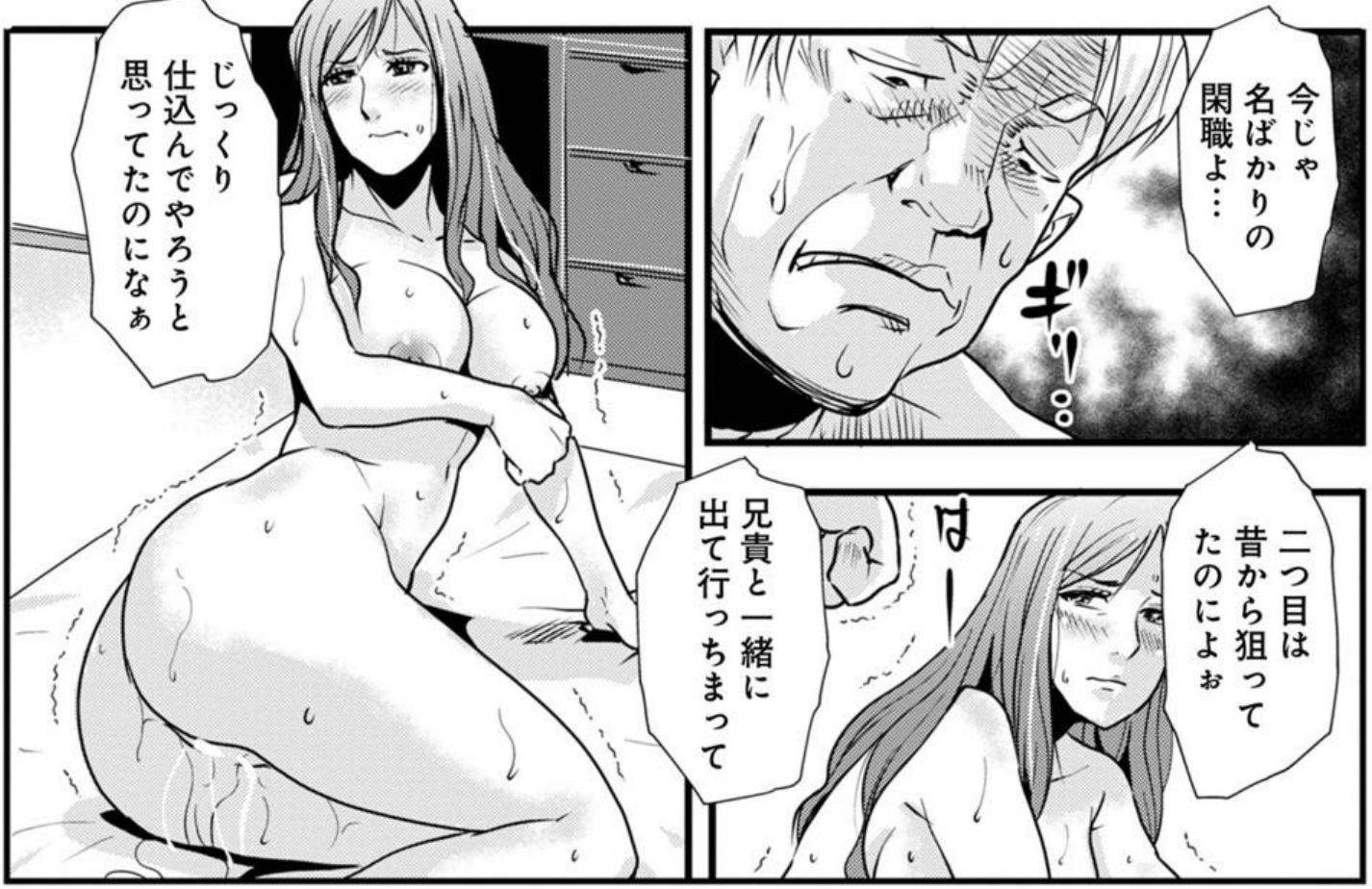
丁度いい
ここの味
覚えていって
もらおうか、ね

こんなゲス男と
あのおとなしい
叔母さんが何で
結婚したのか
やっとわかった…

堕とされたのね
身体で縛り付け
られてたんだわ

ふふん、いいぞ
素質あるじゃないか

な…なんで
こんなこと
する…の…
はー
はー
そうだな…
理由はいくつか
あるが…
一つは妻が死んで
イラついていたこと
そのせいで
副社長にまで
昇りつめたのに
一斉に総スカンだ
ドロ..


今じゃ
名ばかりの
閑職よ…
ギ!..
二つ目は
昔から狙って
たのによぉ
はー
兄貴と一緒に
出て行っちまって
じっくり
仕込んでやろうと
思ってたのになぁ

この感じだと
ガキ臭ぇセックス
しかしてない様だし
なこ
どうだ
わたしの女に
ならんか
お前の身体
隅々まで…
クク
い、嫌よっ
冗談じゃないわっ
ふむ…
ポリ。
わたしはねぇ
特に頭がいい訳
でも人当たりが良い
タイプでもないが…

こちらの腕だけは誰にも負けないと自負しとる
ケイ
ケイ
妻…つまりキミの叔母だが
あの女も最初は同じ様な態度で抵抗したさ
ひと月だっ
ハハア
たったひと月でよだれを垂らし大股拡げてチンポをねだるようになったよ
…そんな…

お前だって倫理ぶっても所詮子宮で考える生き物よ

ガバッ

きゃっ

ジラ

ピュ

ほぉら身体は正直だねぇ

安心しなさい

ドッ

やさーしくやさーしく…

ピト

なんてなっ

ドスッ

どうだっ
激しいのは
好きかっ

私は
大好きだぞっ

ゴズ

ドスッ

このまま
奥に吐き出して
くれるっ

孕んだら社長…
お前の親父も
跡取りができたと
喜ぶかもなぁっ

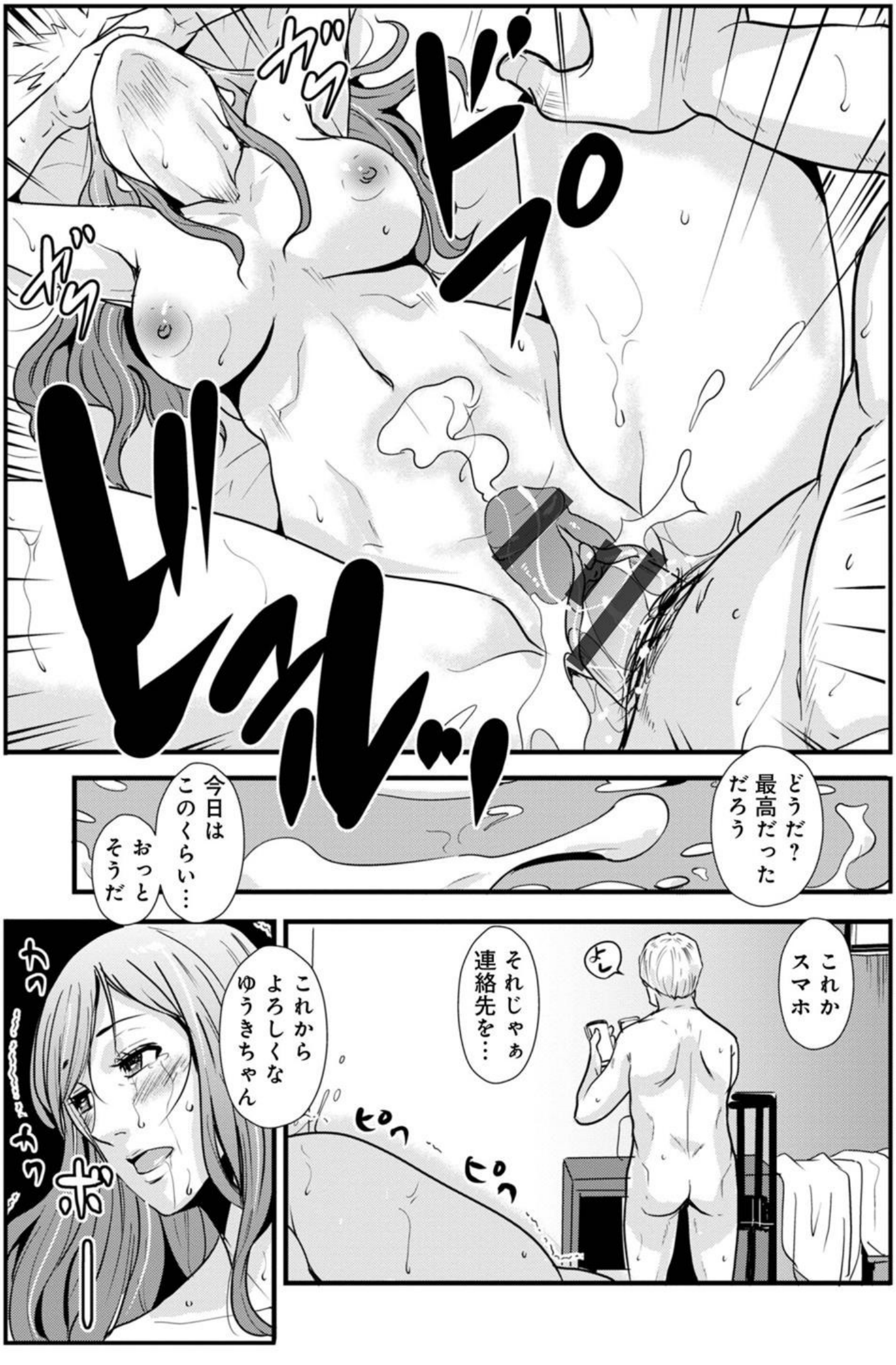
頭が痺れて
…なんかっ
なんかすごいの
きちゃうぅ…

ガッ

ドス

あっ
ああ

こんなのは
どうだぁ
子宮口が
下りてきてるのが
わかるぞ
もうやめて
もっとして
もっとして
もうやめて
い…くうっ



ガク
ドプ
ガク
ビルッ
どうだ？最高だっただろう
今日はこのくらい…
おっとそうだ
これかスマホ
よし
それじゃぁ連絡先を…
ピク
ピク
これからよろしくなゆうきちゃん
カク
カク
ボー

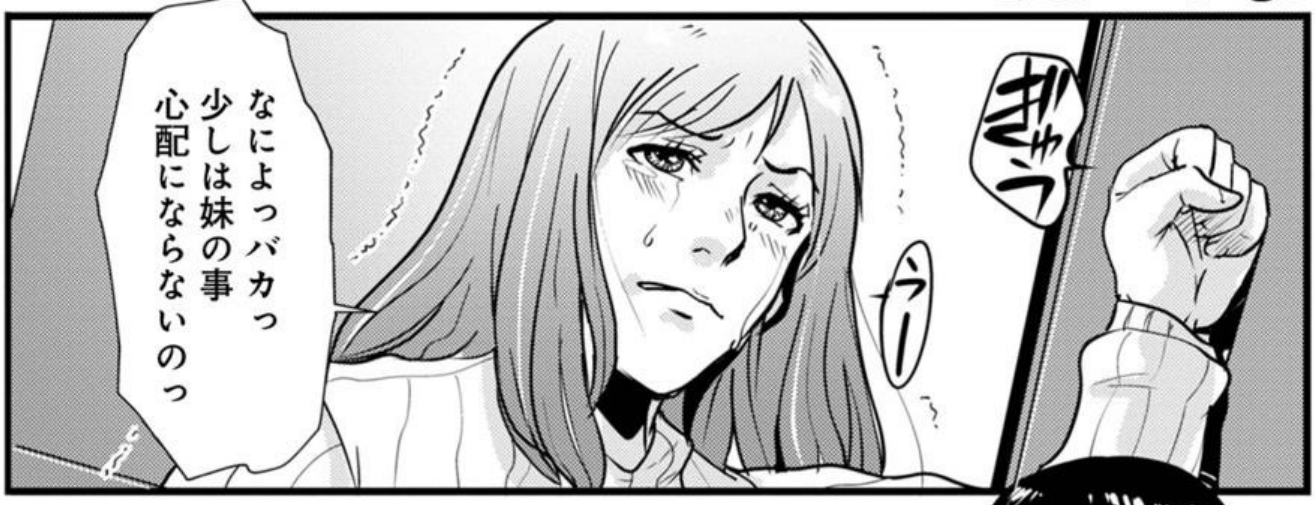
あれから
メールやら
何やら頻繁に
くる…
それでも
着信拒否
できない
自分がいる…
くしゃ
ボス
…お兄ちゃん
バカァ
ドン
ズズ
なんだよ
今回は一層
荒れてるな
キィ
おい、いい加減に
しろよ生理か？
ドン

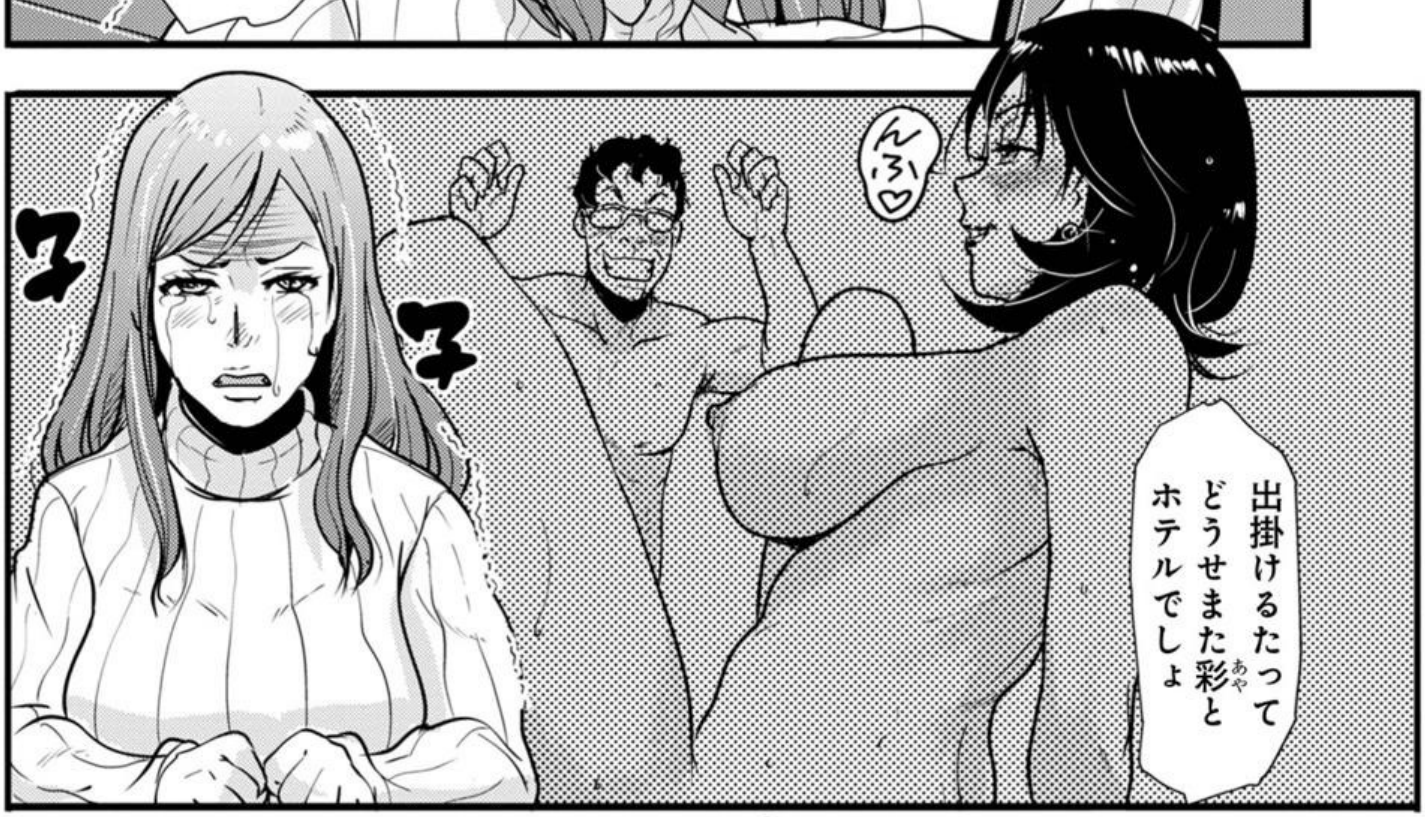
やってられんな
待ち合わせには少々早いが出るか
ポリ
出掛けてくるからな

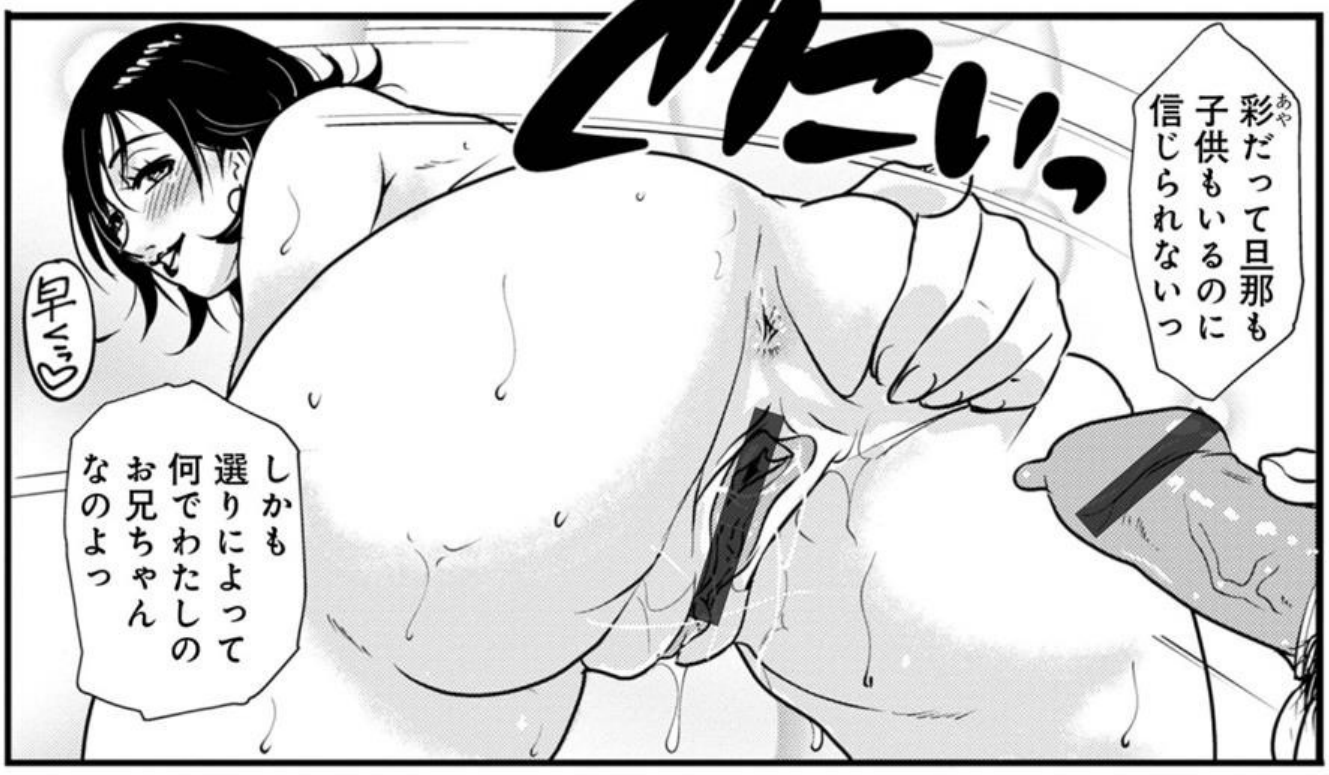
待ってっ
待ってよ
お兄ちゃん

やれやれ
あいつあんなヒステリーだったかなぁ？

またあの女と会うつもりなの
ガチャッ
♪
別にいいだろ
パタン


ガシャン
ラー
なによっバカっ
少しは妹の事
心配にならないのっ


んふ♡
出掛けるたって
どうせまた彩(あや)と
ホテルでしょ


ぐにぃっ
彩(あや)だって旦那も
子供もいるのに
信じられないっ
早くぅ♡
しかも
選りによって
何でわたしの
お兄ちゃん
なのよっ

ズブブブ!
来たぁ♥
パン
おふぅ
パン
彩さん…最中はいつも大きい声で啼くからなぁ
ああ〜〜
おおぅ
なく…か
コッ
あいつ
泣いてたな…

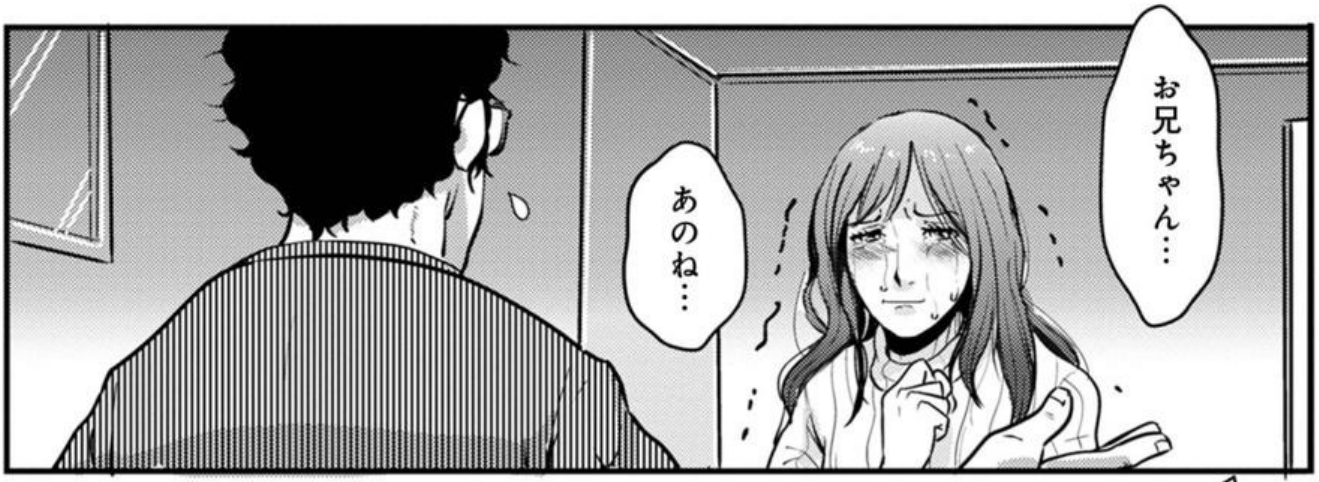
ガチャ
泣いてるのは
オレのせいか
それとも

お兄ちゃん
どうして…

ふたりだけの
兄妹だからな…
悪かった…
話、聞かせろよ…

つづく…

叔父に脅され中出し愛人契約を迫られる妹は…!!



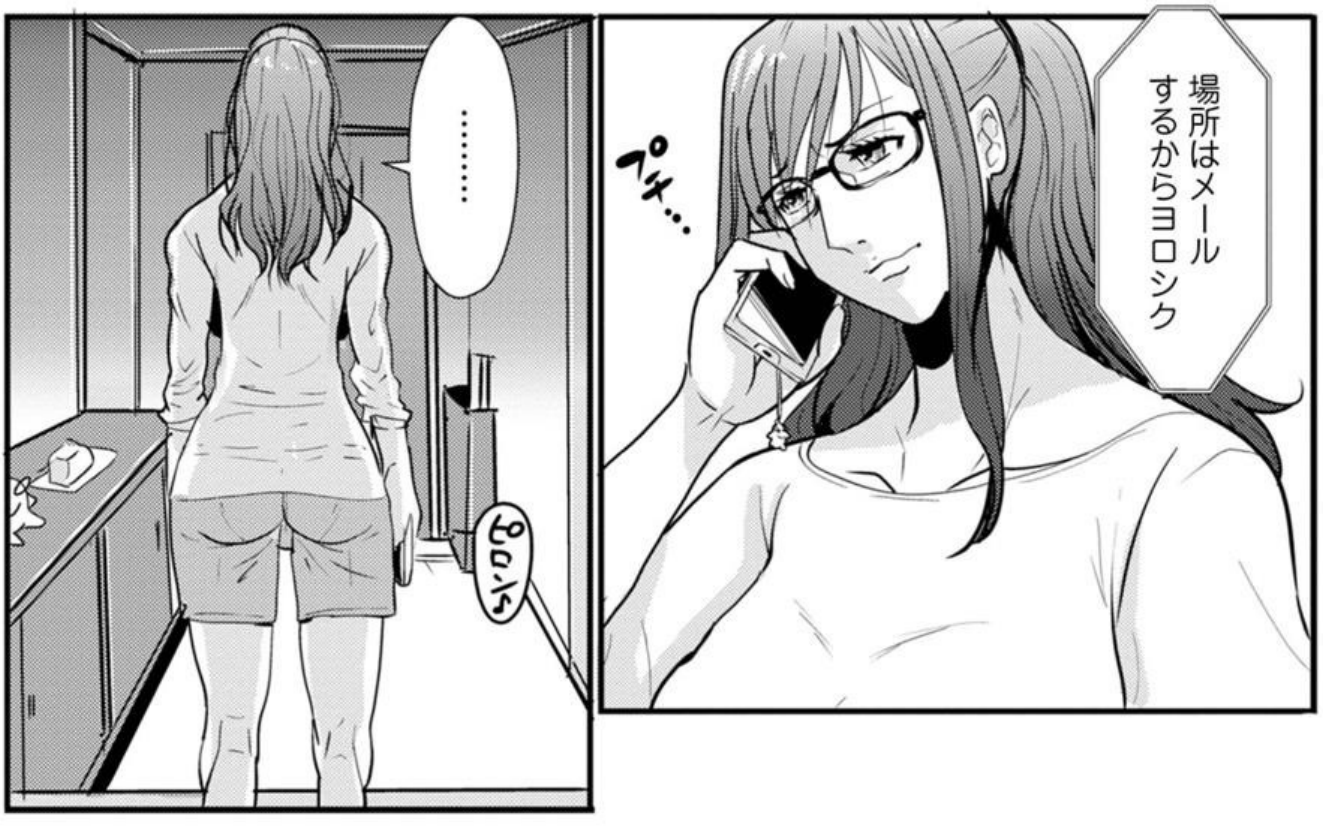
ふたりだけ09

～叔父と姪!!恫喝交合の顫木【くびき】～

格闘王国

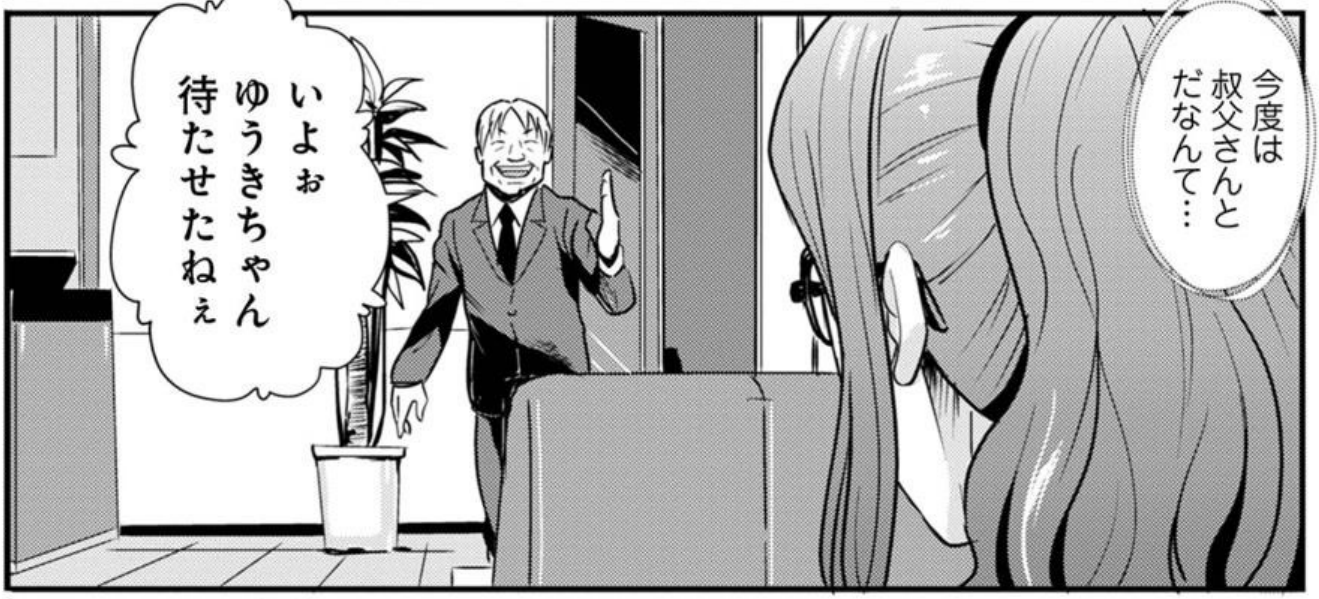
ひと月ほど前
えっ何で
やあ
お義父さんの
時以来だねぇ
どういうつもり
自分のしたこと
謝りたいのっ
今からだって
警察に…
ふふん
キミはそんなこと
しないし出来ないさ
許すわけ
ないでしょ
お父さん達の
立場があるから
黙ってただけよ

あーお兄さんのたかゆき君だっけ？
もう永い事一緒に住んでるよね
そ、それがなにか…？
ふふふ…知ってるんだよねぇ
キミらの関係…
何が…目的なの
そうだな電話じゃ何だから会って話そうか


場所はメールするからヨロシク
プチ…
……
ヒロシ

COFFEE
やだ…
待ち合わせが
この店なんて…

あの女と
再会した場所
じゃない…
オホホ…
あの女のせいで
お兄ちゃんも
私の生活も
おかしくなって
きちゃったのよ


今度は
叔父さんと
だなんて…
いよぉ
ゆうきちゃん
待たせたねぇ

じゃあ
行こうか
え…ちょと…

このホテルは
わたしの
常宿でね

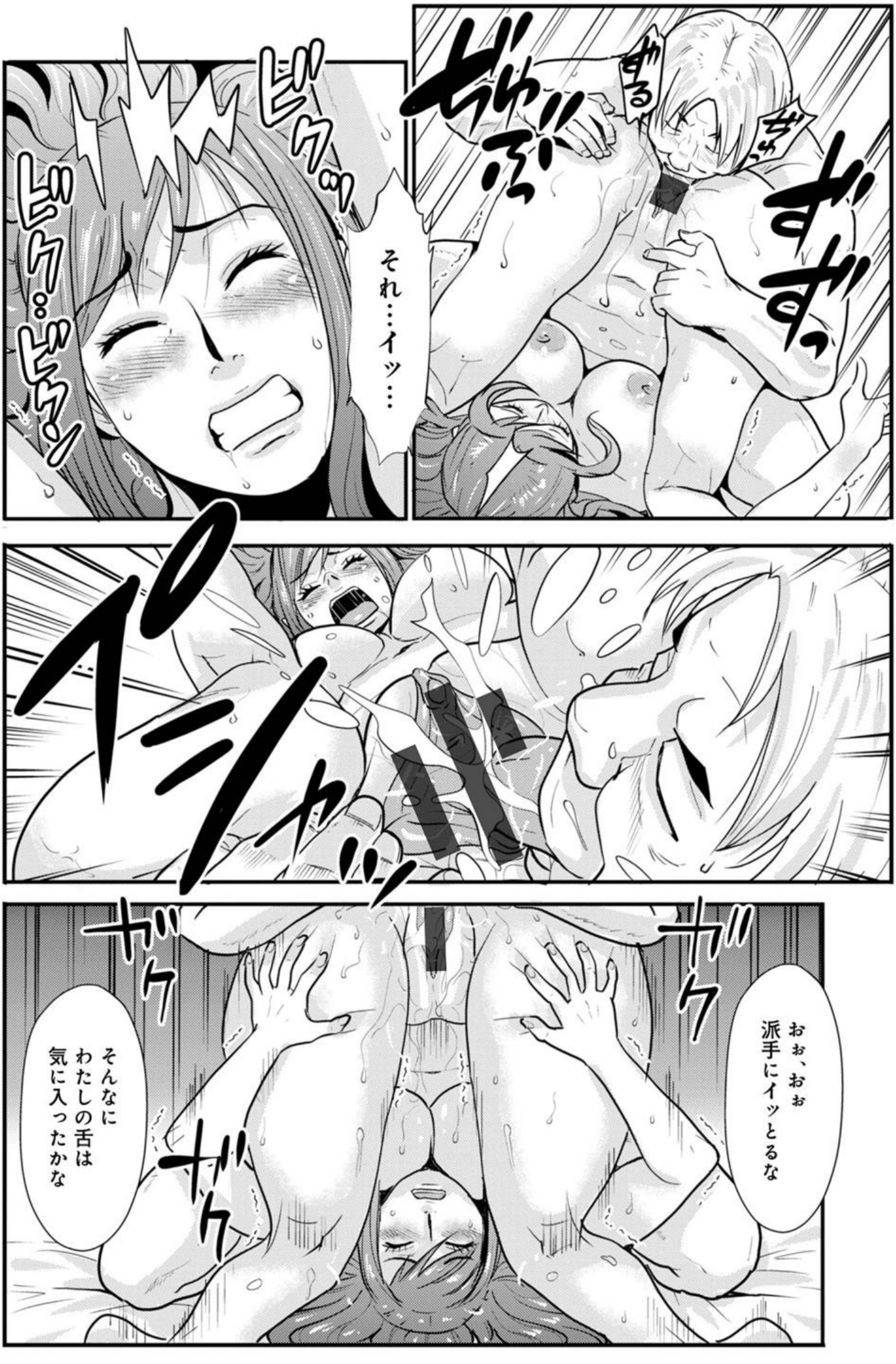
きゃっ
ドドド
わたしは
せっかちな
男でね
言う通りに
すれば悪い
様にはせん
しゅる
父親たちには
知られたく
ないのだろう？
なに
簡単なことさ
ばっ
知ってるだろ
妻に先立たれて
この所なぁ
遣る方無いんだよ
三か月…
いやひと月でいい
わたしと
セフレ契約を
してくれ
もちろん
金も渡す
ギュッ

な、何で私なの…
キッ
地味…だしわ、若くもないのに…
解らんかゆうきちゃんだからだよ
昔からキミに目を付けていたのさ
ムニュ♥
なのにキミは出て行ってしまった…
それもあの兄貴とだなんて…悔しかったねぇ
それが今こんな形で実現してるんだ
最高じゃないか

ふむ…この前は暗がりでよく見えなかったが
男好きするいい身体じゃないか
恥ずかしがることはない自慢していいぞ
小娘だったゆうきちゃんも良かったが今もたまらんな…
キミのおしめだって何度か替えたこともあるんだよ
やめて…ください
スマン、スマンこんな時に野暮だったな

ぶちゅっ
!
ん ん
ちゅう
ちゅ
ぎゅっ
ちゅっ
ちゅばっ
やっ!
ニ…
ドサ

バタ
ロン
ベロン
やめてっ
恥ずかしい
こんな格好
バタ
ずぶ
ちゅぱっ
ベロッ
……
ちゅう…
ずっ
ぢゅううっ
ふー
はむ
ずずっ
そんな
吸っちゃイヤ
ダメ…ダメ…


ずる
ずぅ
ずずっ
ビクッ
それ…イッ…
ビク…ビクン
ズシャッ
ガク
おぉ、おぉ
派手にイッとるな
ガク
そんなに
わたしの舌は
気に入ったかな
ガク

まぁ
この舌技で
いかない女も
いなかったがな
まだ潮を
吹いとるのか
はあ
ピュッ
はあ
ピュル
敏感なのは
良いことだ

が…
いつまでも
寝てるんじゃない
次はこいつを
咥えてくれ
は…い…

ずいっ
真珠を
増やしたんだ
きゃっ
なにこれ
う…

うう…なんてゴロテスクなの
舌
でも…
ぐぽ
これを我慢すれば今の生活…
チュ
クポ
チュ
カポ
お兄ちゃんを守れる…わたしさえ我慢すれば…
ぬるっ

そんなことでは
いつまでたっても
終わらんぞ

ちゅぷ

ちゅぽ

もっと喉の
奥まで飲み
込むんだっ

ヴヴァ

そらっ
まだいけるだろ
もっとだっ

んっ

んぐっ

そうだ
吸いながら
喉でしごいて
口で包みこむんだ

ガコ

ガコ

んばっ

おっ

ゲエェ
ガハッ
だめっ
やっぱりイヤっ
やめるっ
おっと
そういう訳には
いかんよ
約束は…
ガッ
ぎゅっ

約束だからねぇっ
ひぐううっ
心配するな
すぐこいつの
虜になるさ
なにせ
お前のために
施したチンポ
だからな
ズ
ズ
ズ
やめてぇ

どうだっ
イボイボが
膣壁を引っ掻き
そして
カリの開いた
亀頭が…
子宮を
押しつぶす

この反応…
ほとんど小娘と
一緒だな…
ろくな
セックスも
知らんで
来たのか
相手もあの
ボンクラ兄貴
では尚更か
ふふふ…
丁度良い
わし好みに
調教して
ゆくゆくは…
い…今…
ダメ…や…
ビクッ
ビクッ
親父、兄貴を
絶望に叩き落して
くれるっ

いかん気をやっていたら…

ズポッ

おお

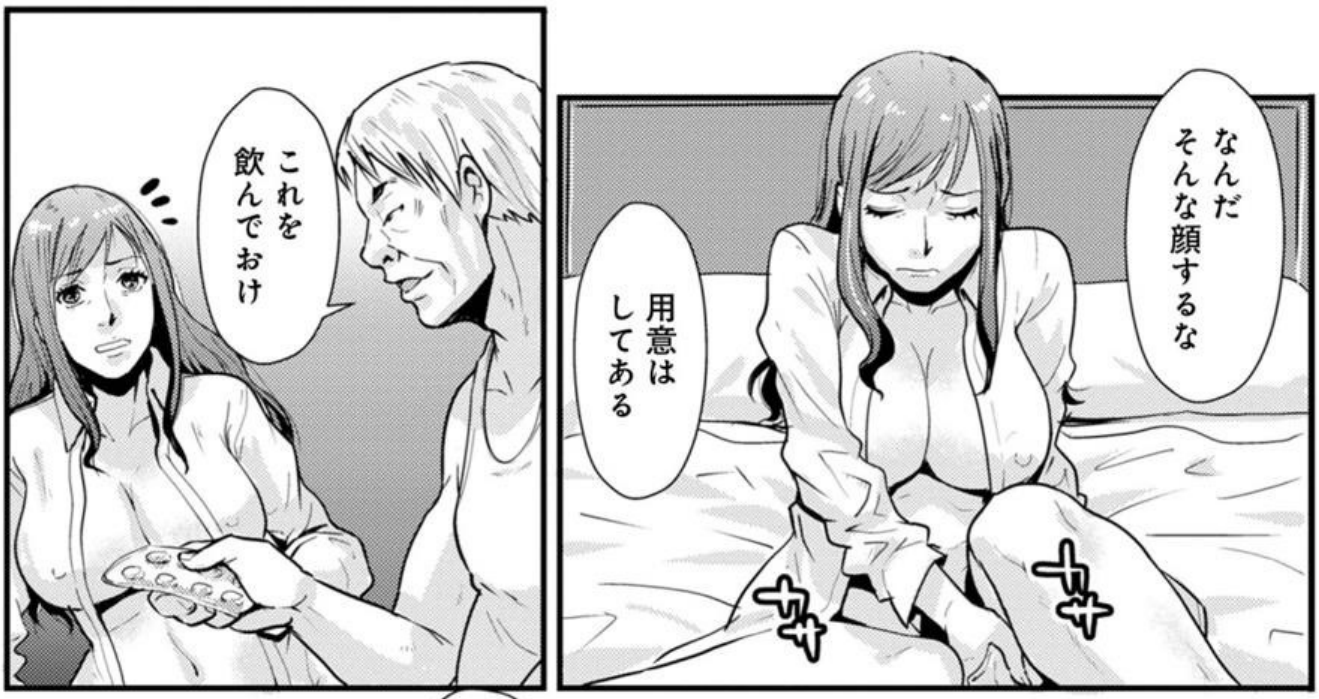
うおっ出る

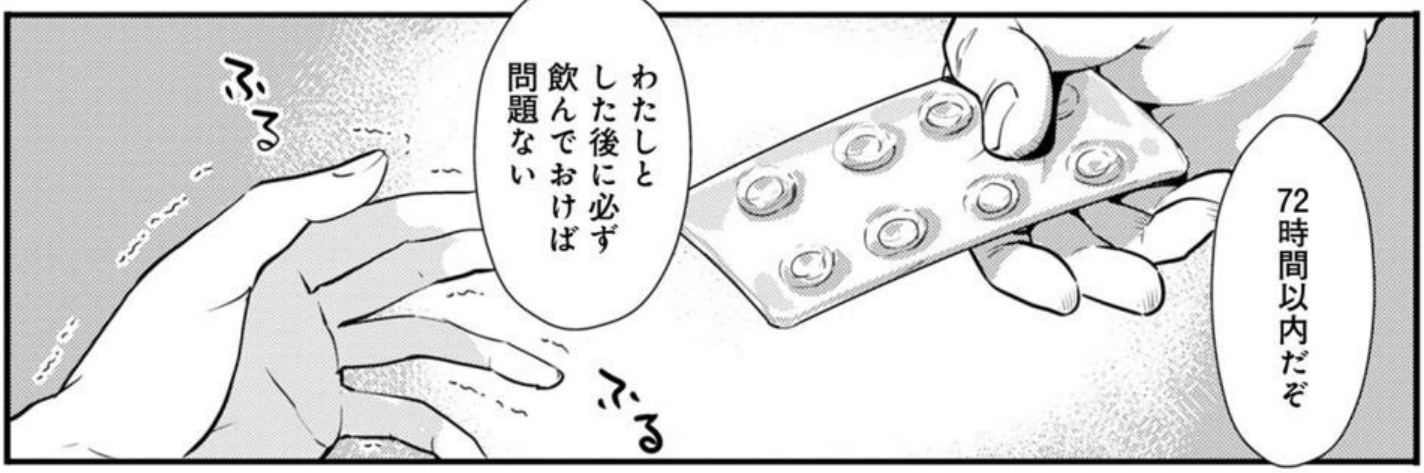
イヤっ外にっ

ズポッ

ダメダメあぁっ

ここは
ダメとは
言っとらんな
吸い付いて
離さんぞ
ビュク…
ビュビュ…
これこれ
何処に行く
一滴残らず絞り
出すんだからな
トク…
ドクン…
ぶるっ
やめてぇ
抜いて…妊娠
しちゃうぅ…
ふいぃ～
全部吐き出した


なんだ
そんな顔するな
用意は
してある
これを
飲んでおけ


72時間以内だぞ
わたしと
した後に必ず
飲んでおけば
問題ない
ふる
ふる

つまり
今後も中出し
し放題って
わけだ…
……

よろしくな
ゆうきちゃん…
ニヤ…

つづく…